

京都スタジアム新築工事（帯状映像設備工事）

京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課

株式会社 東畑建築事務所

建 物 概 要

1. 工 事 名 称	京都スタジアム新築工事（带状映像設備工事）		
2. 主 要 用 途	観覧場、店舗、スポーツ練習場		
3. 敷 地 位 置	京都府亀岡市追分町地内（亀岡駅北土地区画整理事業地内）		
4. 工 事 種 別	新築		
5. 区 域 の 指 定	都市計画区域		
6. 用 途 地 域 の 指 定	商業地域 許容建ぺい率：80% 許容容積率：400%		
7. 防 火 地 域 の 指 定	防火地域		
8. そ の 他 の 地 区、地 域 の 指 定	亀岡駅北地区地区計画、都市景観形成地区		
9. そ の 他 の 規 制	なし		
10. 敷 地			
イ. 敷 地 面 積	33,140.81 m ²		
ロ. 前 面 道 路 巾 員	・北-北東側 18 m ・東側 11 m ・南東側 15 m ・南西側 8 m ・西側 12 m		
11. 構 造・規 模			
イ. 構 造	屋根：鉄骨造 地上：鉄筋コンクリート造（一部プレキャストコンクリート造）、鉄骨造 基礎：鉄筋コンクリート造		
ロ. 地 業	杭基礎		
ハ. 階 数	地上4階		
ニ. 耐 火 仕 様	耐火建築物		
ホ. 増 築 予 定 考 慮	なし		
12. 各 部 の 高 さ			
イ. 設 計 G L の 指 定	TP+91.20 m (1FL = 設計GL+0.10 = TP+91.30m)		
ハ. 建 築 物 の 高 さ <令2条の六>	設計GL + 27.60 m		
ニ. 軒 高	設計GL + 20.53 m		
ホ. 基 礎 深 さ	設計GL - 2.45 m		
13. 面 積			
イ. 建 築 面 積	本 工 事 部 分	16,082.58 m ²	
	本 工 事 以 外 の 部 分	0 m ²	
	(合 計)	16,082.58 m ²	建ぺい率 48.53 %
ロ. 延 べ 面 積	本 工 事 部 分	34,164.54 m ²	
	4 階	7,523.60 m ²	
	3 階	3,424.88 m ²	
	2 階	11,616.94 m ²	
	1 階	11,599.12 m ²	
	本 工 事 以 外 の 部 分	0 m ²	
	(合 計)	34,164.54 m ²	
ハ. エレベーターの昇降路の部分 床面積	211.89 m ²		
ニ. 自動車庫等の部分（駐輪場） 床面積	117.02 m ²		（ 駐輪台数 56台 ）
ホ. 備蓄倉庫の部分 床面積	683.29 m ²		
ヘ. 自家発電設備の部分 床面積	91.43 m ²		
ト. 容積対象延べ面積	33,060.91 m ²	容 積 率	99.76 %

附 近 見 取 図



許諾番号：【Z14KD 第550号】

株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 NO.111895	一級建築士 NO.205996 構造設計一級建築士 NO.6286	一級建築士 NO.239170 設備設計一級建築士 NO.1039	京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課 設計番号 設計年度 - 29 平成29年12月	課長	担当課長	副課長	担当	京都スタジアム新築工事（带状映像設備工事） 図名 建物概要・附近見取図 図番 RB002 826枚の内 841 x 594
	清野 真一	阿蘇品 尚士	永田 久子		設計番号：2016391				

電気設備工事特記仕様書 1

【工事概要】

1 工事場所 京都府亀岡市追分町地内（亀岡駅北土地区画整理事業地内）

2 建物概要

建物名	構造	階数	延床面積（㎡）	消防法令別表第一	耐震安全性の分類	備考
京都スタジアム	RC（一部PC）・S	4	32,393.00	16項（イ）	甲 乙	

3 工事科目 印をついたものを適用し、各一式とする。

工事科目	建物名称	京都スタジアム（仮称）
電灯設備		
動力設備		
雷保護設備		
受変電設備		
電力貯蔵設備		
発電設備		
構内情報通信網設備		
構内交換設備		
情報表示設備		
映像・音響設備		
拡声設備		
誘導支援設備		
テレビ共同受信設備		
監視カメラ設備		
駐車場管制設備		
防犯・入退室管理設備		
自動火災報知設備		
中央監視制御設備		
競技用照明設備		
競技用音響設備		
テレビ中継回線設備		
インカム設備		
帯状映像設備		
構内配電線路		
構内通信線路		
電波障害調査		
撤去工事		

【特記事項】

1 一般事項

1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）平成二十八年版」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）平成二十八年版」（以下、「標準図」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）平成二十八年版」による。

2) 工事種目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。

2 特記事項

項目及び特記事項は、印をついたものを本工事に適用する。ただし、印のない場合は、印を適用する。

章	項目	特記事項
一般	設備機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するものまたは、これらと同等のものとす。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。また、（ク）印は「京都府庁グリーン調達方針」（以下、「グリーン調達」という。）の特定調達品目を示す。京都府ホムモノ参考 http://www.pref.kyoto.jp/zaisan/kankyo.html
	機材の品質・性能証明	使用する機材が、（財）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価冊（最新版）」による場合は、評価書の写しをもつて、標準仕様書第1編第1章第4節1.4.2(b)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図・試験成績書等は除く。
事	現場代理人	本工事の施工に当たっては、請負契約書第10条に規定する現場代理人は、主任技術者又は監理技術者と同様、受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任する。
	電気工事士	契約電力500kW以上の場合も、第1種電気工事士による施工を行う。
	工事用電力・水その他	本工事に必要な工事用電力・水などの費用は、引き渡しまですべて受注者の負担とする。
	官公署への手続き	官公署等への手続きは速やかにを行い、それに要する費用は、すべて受注者の負担とする。
項	構内仮設物	構内につくることができない
	監督職員事務所	設置しない 設置する（本工事 別途）
項	監督職員事務所	下記の図書を監督職員事務所
	建設副産物の処理及び建設発生土の処理	建設副産物の処理 右記のほか、現場説明書による。 再生資源利用を図るもの【 】 特別管理産業廃棄物 PCB使用機器 S F 6 ガス使用機器
	建設発生土処分	右記のほか、現場説明書による。 構外指定地に搬出処理 (財)城陽山城砂利採取地整備公社 構内指示場所に敷き均し 構外搬出適切処理
項	再生資源利用（促進）計画・実施書の提出	詳細は現場説明書「特記事項 1 4 建設副産物の取扱い 2)再生資源利用（促進）計画・実施書について」による。
	1)「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理計画書」を監督職員に提出する。2)関係法令に従い、適正に廃棄物等を処理し、「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理報告書」により監督職員に報告する。	
項	アスベスト成形板の処理等	アスベスト成形板の撤去に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。調査結果は図面により記録し監督職員に提出する。 ・アスベスト成形板使用部位の確認 ・アスベスト成形板の種類、厚さ等の確認 ・アスベスト成形板使用数量の確認 ・施工範囲等の確認
	確認範囲	成形板の製造年等の確認 X線解析法
	処理方法	非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針」に従いあらかじめ処理計画書を作成し、適切に解体処分等を行うこと。

章	項目	特記事項																										
一般	工事関係書類	管繕工事契約関係提出書類書式集 一覧表により提出。 京都府ホムモノ参考 http://www.pref.kyoto.jp/eizen/index.html																										
	履行報告	月報 2部 3部 毎月末日締め、翌月の5日までに提出する。																										
	工事写真	1) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方（最新版）」-建築設備編-による。 2) 工事完成時、整理の上、1部提出する。 3) デジタルカメラで撮影可とする。																										
	完成図書	名称	内容	大きさ	部数																							
		完成図	金文字製本	A 4版	1部																							
		完成図	背貼り製本 (A2版,A4版)	A 4ファイル止め		各2部																						
		施工図	背貼り製本 (A2版,A4版)	A 4ファイル止め		各2部																						
		機器完成図等	機器製作図 保守指導案内書（機器取説書を含む） 機器性能試験成績書・保証書・施工の試験成績書	ファイル止め	A 4版	2部																						
		諸官庁提出書類	副本・副本のコピー			各1式																						
		原図	完成図・施工図			1部																						
	完成写真	アルハム線り			1部																							
	電子納品については、現場説明書による。																											
著作権等	当該建物において取得する、施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に譲渡するものとする。																											
付属品及び予備品	標準仕様書によるほか、別表1による。																											
共	耐震施工	1) 設備機器の固定は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」による。																										
		2) 下記の設計用水平震度（KH）により、機器製作固定を行う。																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th colspan="2">特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上層階、屋上及び塔屋</td> <td>2.0 (2.0)</td> <td>1.5 (2.0)</td> <td>1.5 (2.0)</td> <td>1.0 (1.5)</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.0 (1.5)</td> <td>1.0 (1.5)</td> <td>0.6 (1.0)</td> </tr> <tr> <td>1階及び地下階</td> <td>1.0 (1.0)</td> <td>0.6 (1.0)</td> <td>0.6 (1.0)</td> <td>0.4 (0.6)</td> </tr> </tbody> </table>			設置場所	特定の施設		一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)	中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)	1階及び地下階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)
		設置場所	特定の施設			一般の施設																						
	重要機器		一般機器	重要機器	一般機器																							
	上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)																							
	中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)																							
	1階及び地下階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th colspan="2">特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <th>水</th> <th>槽</th> <th>水</th> <th>槽</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上層階、屋上及び塔屋</td> <td colspan="2">2.0</td> <td colspan="2">1.5</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td colspan="2">1.5</td> <td colspan="2">1.0</td> </tr> <tr> <td>1階及び地下階</td> <td colspan="2">1.5</td> <td colspan="2">1.0</td> </tr> </tbody> </table>			設置場所	特定の施設		一般の施設		水	槽	水	槽	上層階、屋上及び塔屋	2.0		1.5		中間階	1.5		1.0		1階及び地下階	1.5		1.0			
設置場所	特定の施設			一般の施設																								
	水	槽	水	槽																								
上層階、屋上及び塔屋	2.0		1.5																									
中間階	1.5		1.0																									
1階及び地下階	1.5		1.0																									
注1 耐震安全性の分類が甲類の建物は特定の施設、乙類の建物は一般の施設を適用する。																												
注2 屋外に設置する機器は、建物の安全性の分類に準じる。ただし、敷地内に甲類の建物と乙類の建物が混在する場合は、特定の施設を適用する。																												
注3 設計用鉛直震度は、設計用水平震度の1/2とする。																												
注4 重要機器（水槽類）は、下記による。（水槽類にはオイルタンク等を含む。）																												
通	電線類	1) 特記なきものは、EM-I Eとする。																										
		2) EM電線、EMケーブルで標準仕様書に規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとし、次の記号及び仕様による。																										
	EM-Aアクセスフロア	JCS4502(600Vアクセスフロア用耐火性ポリエチレンシースケーブル)による600Vアクセスフロア用ポリエチレン絶縁耐火性ポリエチレンシースケーブル(EM-E E)及び600Vアクセスフロア用架橋ポリエチレン絶縁耐火性ポリエチレンシースケーブル(EM-C E)を示す。																										
	EM-M E E S	JCS4271に準じ、絶縁材料及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐火性ポリエチレンを用いたもの																										
	3) 長さ1m以上の通線を行わない配管には、導入線(樹脂被覆鉄線等)を挿入する。																											
	電線管	電線管	PF管	ただし、露出部分は鋼製電線管とする。 分電盤等の2次側で第1ボックスまでは(鋼製電線管 PF管)とする。 ねじなし電線管																								
		1) 雨線外及び湿気が多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラップ厚の1/4を越える外径の配管及び(PF22)又は(E31)相当を越えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。																										
最上階の埋込配管	最上階のすラップでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。																											
	下記の露出配管は塗装(指定色塗装)を行う。 屋外 屋外居室 屋内P S・E P S 屋内機械室																											
電線本数、管路等	分電盤、制御盤、端子盤等の2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径等は監督職員の承諾を受けて変更することができる。																											
ボックス	PF管で配管する場合は、合成樹脂製ボックスを使用する。																											
予備配管	分電盤の予備の配線用遮断器が4個以下の場合(25)を1本、5個以上の場合(25)を2本天井内まで立上げる。ケーブルラックの防火貫通部に(51)を1本以上立上げる。																											
フラッシュプレート	和室	樹脂製	金属製(新金属製 ステンレス製)																									
	その他	樹脂製	金属製(新金属製 ステンレス製)																									
フロアプレート・ベース	水平高低調整式(空転防止リング付、O Aフロア部分を除く)とする。 砲金製 アルミ合金製																											
	機器	寸法 盤その他機器類について図示した寸法は、約寸法とする。 接続 電動機への接続は、本工事とする。 アンカーボルト アンカーボルト及びナットは、下記による。 屋外・多湿室等(溶融亜鉛メッキ S U S) その他(一般品)																										
あと施工アンカー	施工確認後試験	行う	行わない																									
	試験方法	引張試験機による引張試験とし、国土交通省大臣官房官庁営繕部の公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成28年度版)「8.12.5施工」確認試験」による。 確認強度 監督職員との協議による。																										

章	項目	特記事項							
共通事項	機器内配線等	下記の機器内配線及びケーブルには、EM電線及びEMケーブルを使用する。ただし、高圧主回路配線はこの限りでない。 分電盤 O A盤 実験盤 開閉器箱 制御盤 キュービクル式配電盤 直流電源装置 交流無停電電源装置(UPS)(簡易型を除く)							
	はつり	1) 既存のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターを使用する。 2) 復旧はモルタル補修までとする。							
	再使用機器	取り外した上再使用する機器は、清掃し絶縁抵抗測定の上取付ける。なお照明器具等の見え掛り部分は、洗剤を使用するなどして、十分に清掃する。							
	その他	屋外の盤類・開閉器箱 S U S 鋼板製 屋外のプルボックス S U S 鋼板製							
電	工事範囲	配管 配線 機器取付							
		電氣方式	幹線 単相3線式 100V/200V 直流2線式 100V 分岐 単相2線式 100V 200V 直流2線式 100V						
灯	照明制御装置【グ】	照明制御装置の各センサー設定は、監督職員の指示による。センサー設定器を付属させる。多重伝送制御システムの設定は、監督職員の指示による。システム設定器を付属させる。							
		蛍光灯安定器及びLED制御装置の種類							
	器具の種類	器具の種類	安定器等の種類	電圧(V)					
		LED灯	LSR1, LSR2, LSR3, LPJ1	L J	100 200				
	LED照明器具の規格	上記以外	L N	100 200					
		直管形蛍光灯	FHF16形、FHF32形	P H	100 200				
		避難口誘導灯・通路誘導灯	L N	100					
	RP又はMP形照明器具	標準図において、防雨形または防湿形の器具本体の材質に、SUSを含む複数の材料が適用されている場合は、SUSを適用する。							
		非常用照明の形式	電池内蔵形	電池別置形					
	フロアコンセント	引出し形	飛び出し形	内部固定形	外部固定形	O Aフロア用			
		分電盤等	1) 本工事の分電盤、O A盤、実験盤で、分岐に用いる配線用遮断器及び漏電遮断器の寸法は、J I S C 8201-2-1「回路遮断器」、同付属書J C「電灯分電盤用協約形回路遮断器」、J I S C 8201-2-2「漏電遮断器」、同付属書J C「電灯分電盤用協約形漏電遮断器」による。 2) 特記なき場合、分岐に用いる2極の配線用遮断器及び漏電遮断器は、1極サイズのものとす。 3) S P D分離器(配管用遮断器)は警報接点付きとする。 4) S P D分離器は、監督職員の承諾を受けて、S P D内蔵とすることができる。 端子盤部に 通気口 冷却ファン を設ける						
	照明用ボール		開閉器を設ける(配線用遮断器 カットアウトスイッチ) 開閉器を設けない						
一般照明の照度測定	実施	する	しない						
	工事範囲	配管 配線 機器取付							
電氣方式		幹線	三相3線式	200V					
	分岐	三相3線式	200V						
動力	制御盤	1) 単位装置の電流計は負荷端子の手に接続する。(インバータ回路を除く) 2) 制御回路に用いる変圧器は絶縁変圧器とする。 3) インバータ発熱対策用冷却装置を扉面に取り付けた場合、開扉時に冷却装置を休止させる。 4) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を、単位装置の故障に含める。							
		監視方法	警報盤による代表監視 中央監視制御装置による監視						
力	インターロック	自動火災報知設備の受信機、運動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、空調機を停止させる。							
		インバータ装置の規約効率	三相可変電動機用インバータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。						
備	電動機出力(kW)		0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5
		インバ-効率(%)	86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.0	94.5
雷	保護レベル	受雷部システム	突針支持管			鋼製	ステンレス製		
			棟上げ導線	アルミ線	メンテナンスパイプ(建築工事)	移動梯子(建築工事)			
受	接地システム	A型接地極(板状接地極 垂直接地極 放射状接地極) B型接地極(環状接地極 網状接地極)							
		工事範囲	配管 配線 機器取付						
電	電氣方式	高圧	三相3線式	6kV					
		低圧	三相3線式	200V					
			三相3線式	400V					
変	配電盤形式	屋内キュービクル式配電盤	屋外キュービクル式配電盤	開放形配電盤					
		変圧器盤	コンデンサ盤	系統連系保護制御盤					
電	変圧器の規格【グ】	1) 変圧器(スコット結線変圧器、モーター変圧器)でH絶縁材料を使用するもの、一次電圧が低圧または特別高圧のものを除く。)は、グリーン購入法による特定調達品目の判断基準を満たすものとする。 2) ダイアル温度計は、最高温度指針付とする。							
		監視方式	警報盤による代表監視 中央監視制御装置による監視						
設	基礎	本工事 別途工事 既設							
		付属品等	盤内に予備限流ヒューズを収納する。						
備	その他		低圧配電盤の配線用遮断器は取付け板組込で埋込形とする。 低圧配電盤の裏面に負荷引出し用端子を設ける。 低圧配電盤に内部点検空間を設ける。(幅60mm以上・高さ1,800mm以上) 充電指示器は、断路器の1次側の適切な場所に設ける。 盤内照明器具はLEDとする。						

株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.111895	一級建築士 No.205996 構造設計一級建築士 No.6286	一級建築士 No.239170 設備設計一級建築士 No.1039	京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課	課長	担当課長	副課長	担当	工事名 京都スタジアム新築工事(帯状映像設備工事)	図番 RB003
	清野 真一	阿蘇品 尚士	永田 久子							

電気設備工事特記仕様書 2

電力貯蔵設備	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	直流電源装置	用途 建築基準法用 消防法用 受変電設備専用 その他 過放電防止保護装置（直流不足電圧継電器）の設定電圧は、90Vとする。	
	交流無停電電源装置（UPS）	用途（保安照明バックアップ） 方式 一般形 簡易形	
	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	形式	オープン形 簡易形 キュービクル	
	連続運転可能時間	10時間（乙） 72時間（甲） 17時間	
	発電機	電気方式 三相3線式 電圧 210V 6.6kV 415V 定格出力 500kVA以上 力率 0.8	
	原動機	種別 ガスタービン ディーゼル機関 ガスエンジン マイクロガスタービン 燃料電池 コージェネレーション 定格出力 400kW（PS）以上 始動方式 電気式 空気式 冷却方式 ラジエーター式 水槽循環式 現地負荷試験 行う 行わない	
	燃料	種類 重油 軽油 灯油 ガス（ ） 燃料小出槽 主燃料槽	
	発電設備	監視方式	警報盤による代表監視 中央監視盤による監視
太陽発電装置		太陽電池 アレイ 公称最大出力 10kW以上 設置可能建築面積 m ² 以下（長辺 m x 短辺 m）	
系統連系		受動 能動	
パワーコンディショナ出力		三相 3線式 200V 10kW以上	
逆潮流		有 無	
交流出力電力		100V 200V	
出力電気方式		三相3線式 単相3線式 単相2線式	
外部移報		有 無	
工事範囲		配管 配線 機器取付	
施工方法		金属管配線 ケーブル配線 合成樹脂管配線	
構内交換設備	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	保安器用接地	本工事 別途工事	
形式	電子交換機 ボタン電話装置		
情報表示設備	工事種類	マルチサイン装置 出退表示設備 時刻表示設備	
	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	親時計及び付属装置	CR-P M CW-P M プログラムタイマ（カード式 キー式）	
子時計	特記なきものは SWA33-GPB2		
映像音響設備	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	施工方法	金属管配線 ケーブル配線 合成樹脂管配線	
拡声設備	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	増幅器	用途 全館放送用（一般放送 非常放送） ローカル放送用 自動放送はアッテネーターを経由した回路とする。	
	スピーカ	特記なきものは SC6Hi-1V3-M	
誘導支援設備	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	工事内容	音声誘導装置 検出方式（磁気式 無線式 画像認識）	
	インターホン	電話式 相互式	
	テレビインターホン	親機に子機カメラ角度調整機能（上下）を設ける。	
	外部受付用インターホン	親機に子機カメラ角度調整機能（上下）を設ける。	
	トイレ等呼出し装置	1窓 3窓 5窓 25窓 呼出しボタン 壁付ボタン（プルスイッチの長さは、0.2m以上とする） 壁付握りボタン（握りボタンの長さは、1.2m以上とする）	
	受付呼出し装置	誘導音	
テレビ共同受信設備	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	アンテナ	UHF用 BS用 CS用 AM用 FM用 CATV	
	アンテナマスト	壁面取付形 自立形 配管用ステンレス鋼管 一般構造用炭素鋼管（溶融亜鉛メッキ仕上げ） 圧力配管用炭素鋼管（溶融亜鉛メッキ仕上げ）	
	電界強度測定	電界強度及び面質は、最上階が打上がったときに、アンテナ取付予定位置、またその周辺で測定し、その測定記録を監督職員に速やかに提出すること。 測定チャンネルは、監督職員と協議する。	

監視カメラ	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	画像	カラー 白黒	
	伝送方式	アナログ伝送方式 ネットワーク伝送方式	
駐車場管理設備	工事範囲	配管 配線 機器取付（インターホン用）	
	車両検出方式	ループコイル方式 光線方式	
防犯入退室管理設備	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	工事種類	機械警備用配管 防犯装置 入退室管理制御装置	
自動火災報知装置	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	受信機	GR形 2040アドレス 壁掛形 自立形 単独形 複合形 副受信機 盤面に消火ポンプ運転表示灯を設ける。	
	消火ポンプ始動	消火栓箱内押ボタン 発信機と連動（総合盤に始動表示灯を設ける。）	
	機器収容箱	消火栓一体形 単独形	
	自動閉鎖装置	工事範囲 配管 配線 機器取付 連動制御器 回線 【予備電源（蓄電池）内蔵】 単独 自火報受信機と一体 タンパ等（全数）復帰用の予備電源容量を持つこと。	
	自動閉鎖装置	防火戸用【DC24V 0.6A以下電磁式またはラッチ式】 防煙タンパ用 【別途工事 瞬時通電式又は電動式 DC24V 0.6A以下 遠方復帰機構（電動式）DC24V 0.7A以下】 防火シャッター用 【別途工事 DC24V 0.6A以下】	
	非常警報装置	工事範囲 配管 配線 機器取付 電気方式 DC24V 電源装置 非常電源（蓄電池） 自動火災報知設備と兼用	
	ガス漏れ火災警報装置	工事範囲 配管 配線 機器取付 受信機 単独形 自火報受信機と一体	
	ガスの種類	都市ガス（13A） 液化石油ガス	
	諸警報表示	受信機に諸警報表示窓（窓）を設ける。	
制中監視	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	監視方式	警報盤 監視制御装置	
医療関係設備	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	非接地電源用分電盤	キャビネット 鋼製 ステンレス製	
	ナースコール装置	トイレ及び浴室等の呼出押ボタン 防滴 防湿	
構内配線	その他	オプション等の試験は、監督職員の指示による。	
	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	電気方式	高圧 三相3線式 6kV 三相3線式 200V 低圧 単相3線式 100/200V 単2線式（100V 200V）	
	ふ設方式	地中線 管路式 波付硬質合成樹脂管（FEP） ポリエチレン被覆管（PLP） 埋設深さ 特記なきものはGL（舗装がある場合は、舗装下面） -300mm以下とする。	
	区分開閉器	架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリートポール 高圧負荷開閉器 7.2kV 300A	
	用途	架空引込用 地中引込用	
	構造	耐中塩じん用 耐重塩じん用	
	形式	引外し装置付き（SOG形） 引外し装置なし 避雷器内蔵 制御電源用変圧器内蔵	
	マンホール及びハンドホール	構造・寸法 標準図による 図示による。 蓋の文字 蓋の用途表示は電力とする。 ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合は金物は、接地を省略してもよい。	
	線路	余長 高圧ケーブルは、受変電設備までの配線経路中、1ヶ所で3m余長をとる。 磚子、高圧ケーブル 一般用 耐塩用 重耐塩用 端未処理 避雷器 屋外形 耐塩形 装柱材 一般用 耐塩形 外灯 基礎 本工事 別途工事 外灯ポールの材質が鋼製（SPC）の場合は溶融亜鉛メッキとし、指定色塗装とする。 標識シート 外灯回路以外に設ける。また、2倍長とする。	
構内通信線	工事範囲	配管 配線 機器取付	
	ふ設方式	地中線 管路式 波付硬質合成樹脂管（FEP） ポリエチレン被覆管（PLP） 埋設深さ 特記なきものはGL（舗装がある場合は、舗装（表層）下面） -300mm以下とする。	
	マンホール及びハンドホール	構造・寸法 標準図による 図示による。 蓋の文字 蓋の用途表示は通信とする ハンドホールにおいてもケーブル指示材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合は金物は、接地を省略してもよい。 地中配線（管路）のすべてに設ける。	

電波障害調査	調査範囲	測定のみ 対策工事実施設計書作成まで
	測定時期	工事前 工事中 完成後
追記事項	測定箇所	箇所
	測定内容	受信可能な全チャンネルとし、結果報告書を提出する。 他工事との取合いは、総合図を作成して監督員の承諾を受けること。 各種届出・計算書は受注者にて作成すること。 （省エネルギー計画書の変更、ばい煙発生施設の設置等の届出、消防設備届出等） メンテナンス上必要な箇所には鉄製（溶融亜鉛めっき）歩廊、階段等を設置すること。 スタンドPC段床放へのあと施工アンカー等の施工 あと施工アンカーなど、版設置後の穿孔にあたっては、施工に先立ってPCa、PC部材の配筋位置を部材製作図等にて綿密に確認し PC鋼線、メッシュ筋との離隔寸法を適切に確保すること。また、施工に先立って、鉄筋探査機によって配筋位置を確認し、穿孔が配筋に干渉しない位置に施工すること。

別表 1 付属品・予備品

ウォールキャビネット（W = D = H = ） × 個	イーサーキャビネット	箱 キーボックス	テスター	マンホールフック
照明器具（LED照明器具を除く）	ランプ及びグロー球の予備品は、種別毎に1%とする。	工具箱（ドライバー、モンキーレンチ、組スパン、ハンマー）		
受変電設備・盤	ただし、端子は切り上げることとし、最少個数を1個とする。			
	ランプ及びビュースの予備品は、20%とする。			

工事区分

項目	建築	電気	機械	昇降機	大型映像	大規模太陽光	帯状映像設備	別用途	備考
帯状映像設備 本体および機器据付け								○	
同上用一次側電源配管配線								○	
同上用二次側電源配管配線								○	

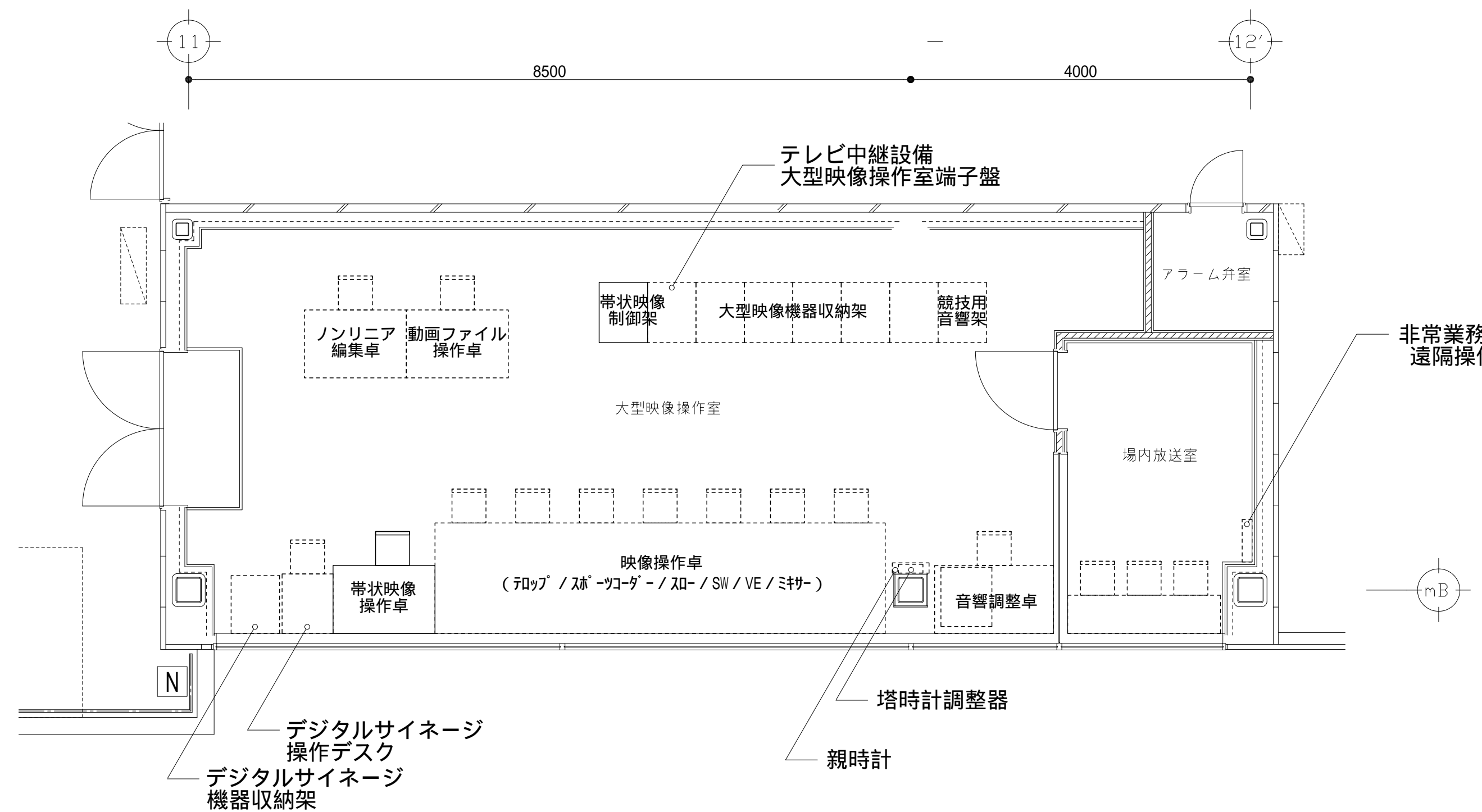
帯状映像設備 特記仕様書																																																																																																																																							
<p>概要</p> <p>本設備は、フルカラーLED素子を使用した、フリーボードタイプの帯状大型表示装置とする。</p> <p>スタジアムの来場者へのファンサービスを目的に文字表示（漢字・カタカナ・英数）、図形表示にてイベントの演出並びに、インフォメーション等の情報発信を行うものとする。</p> <p>本設備は南北各サイドスタンド前のフィールドに仮設置される表示部Aと表示部C、またバックスタンドの1階（壁面）に設置される表示部B、並びに大型映像操作室に設置される制御架、操作卓にて構成されるものとする。</p> <p>制御架、操作卓に設置されるリボン状大型映像表示装置の操作機器については別途大型映像装置の操作機器と兼用するかりボン状大型映像装置専用操作端末を設けるものとする。</p> <p>表示部</p> <p>1 仕様(帯状映像装置A系統)</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 画面サイズ</td><td>縦：0.96m以上×横：46.08m以上</td></tr> <tr><td>(2) 画面面積</td><td>44.2m²以上</td></tr> <tr><td>(3) 発光方式</td><td>SMD 3in1 高輝度発光ダイオード</td></tr> <tr><td>(4) ドットピッチ</td><td>16mm以下</td></tr> <tr><td>(5) ピクセルピッチ</td><td>16mm以下</td></tr> <tr><td>(6) 水平走査線数</td><td>60ライン以上</td></tr> <tr><td>(7) 総ピクセル数</td><td>60以上×2880以上</td></tr> <tr><td>(8) 画面輝度（初期値）</td><td>5,000cd/m²以上</td></tr> <tr><td>(9) 輝度調整</td><td>96段階（選択）以上</td></tr> <tr><td>(10) 表示部階調</td><td>4,096階調以上</td></tr> <tr><td>(11) 素子寿命</td><td>75,000時間以上（輝度半減値）</td></tr> <tr><td>(12) 最小視認距離</td><td>6m以下</td></tr> <tr><td>(13) 視認角度</td><td>水平左右140°以上（正面輝度の半減角度） 垂直下55°以上 上35°以上</td></tr> <tr><td>(14) 表示データ信号伝送方式</td><td>HD-SDI方式 又は HD-SDI方式ベース</td></tr> <tr><td>(15) 電源</td><td>三相3線 200V</td></tr> <tr><td>(16) 設備電力量</td><td>34kVA以下（表示部のみ）</td></tr> <tr><td>(17) 平均消費電力</td><td>9.6kW以下（表示部のみ）</td></tr> <tr><td>(18) 概算重量</td><td>2.6t以下（表示部のみ）</td></tr> <tr><td>(19) 大型映像制御部機能</td><td>DVI 制御部から表示部への表示データの伝送は、放送局の標準仕様であるHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。</td></tr> <tr><td>・入力信号</td><td></td></tr> <tr><td>・映像伝送方式</td><td></td></tr> <tr><td>(20) その他仕様</td><td>・表示色度補正 ピクセル毎の色度補正機能付きとすること。（HDTV規格をカバーすること但し、補正は工場にて調整とする） ・表示素子輝度調整 素子毎の輝度補正を可能とすること。（但し、補正は工場にて調整とする） ・エラー検知機能 LED表示部の故障検知機能又は故障検出ツールを使い、故障により交換する必要がある表示パネルを特定出来ること。 ・防水・防塵仕様 表示部前面はIP65を、表示部後面はIP43をクリアすること。 ・大型映像制御部 組み合わせはメーカー仕様に準ずるが、制御部から表示部への表示データの伝送はHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。</td></tr> </table> <p>2 仕様(帯状映像装置B系統)</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 画面サイズ</td><td>縦：0.96m以上×横：82.56m以上</td></tr> <tr><td>(2) 画面面積</td><td>79.2m²以上</td></tr> <tr><td>(3) 発光方式</td><td>SMD 3in1 高輝度発光ダイオード</td></tr> <tr><td>(4) ドットピッチ</td><td>16mm以下</td></tr> <tr><td>(5) ピクセルピッチ</td><td>16mm以下</td></tr> <tr><td>(6) 水平走査線数</td><td>60ライン以上</td></tr> <tr><td>(7) 総ピクセル数</td><td>60以上×5160以上</td></tr> <tr><td>(8) 画面輝度（初期値）</td><td>5,000cd/m²以上</td></tr> <tr><td>(9) 輝度調整</td><td>96段階（選択）以上</td></tr> <tr><td>(10) 表示部階調</td><td>4,096階調以上</td></tr> </table>	(1) 画面サイズ	縦：0.96m以上×横：46.08m以上	(2) 画面面積	44.2m ² 以上	(3) 発光方式	SMD 3in1 高輝度発光ダイオード	(4) ドットピッチ	16mm以下	(5) ピクセルピッチ	16mm以下	(6) 水平走査線数	60ライン以上	(7) 総ピクセル数	60以上×2880以上	(8) 画面輝度（初期値）	5,000cd/m ² 以上	(9) 輝度調整	96段階（選択）以上	(10) 表示部階調	4,096階調以上	(11) 素子寿命	75,000時間以上（輝度半減値）	(12) 最小視認距離	6m以下	(13) 視認角度	水平左右140°以上（正面輝度の半減角度） 垂直下55°以上 上35°以上	(14) 表示データ信号伝送方式	HD-SDI方式 又は HD-SDI方式ベース	(15) 電源	三相3線 200V	(16) 設備電力量	34kVA以下（表示部のみ）	(17) 平均消費電力	9.6kW以下（表示部のみ）	(18) 概算重量	2.6t以下（表示部のみ）	(19) 大型映像制御部機能	DVI 制御部から表示部への表示データの伝送は、放送局の標準仕様であるHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。	・入力信号		・映像伝送方式		(20) その他仕様	・表示色度補正 ピクセル毎の色度補正機能付きとすること。（HDTV規格をカバーすること但し、補正は工場にて調整とする） ・表示素子輝度調整 素子毎の輝度補正を可能とすること。（但し、補正は工場にて調整とする） ・エラー検知機能 LED表示部の故障検知機能又は故障検出ツールを使い、故障により交換する必要がある表示パネルを特定出来ること。 ・防水・防塵仕様 表示部前面はIP65を、表示部後面はIP43をクリアすること。 ・大型映像制御部 組み合わせはメーカー仕様に準ずるが、制御部から表示部への表示データの伝送はHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。	(1) 画面サイズ	縦：0.96m以上×横：82.56m以上	(2) 画面面積	79.2m ² 以上	(3) 発光方式	SMD 3in1 高輝度発光ダイオード	(4) ドットピッチ	16mm以下	(5) ピクセルピッチ	16mm以下	(6) 水平走査線数	60ライン以上	(7) 総ピクセル数	60以上×5160以上	(8) 画面輝度（初期値）	5,000cd/m ² 以上	(9) 輝度調整	96段階（選択）以上	(10) 表示部階調	4,096階調以上	<table border="0"> <tr><td>(11) 素子寿命</td><td>75,000時間以上（輝度半減値）</td></tr> <tr><td>(12) 最小視認距離</td><td>6m以下</td></tr> <tr><td>(13) 視認角度</td><td>水平左右140°以上（正面輝度の半減角度） 垂直下55°以上 上35°以上</td></tr> <tr><td>(14) 表示データ信号伝送方式</td><td>HD-SDI方式 又は HD-SDI方式ベース</td></tr> <tr><td>(15) 電源</td><td>三相3線 200V</td></tr> <tr><td>(16) 設備電力量</td><td>54kVA以下（表示部のみ）</td></tr> <tr><td>(17) 平均消費電力</td><td>15.6kW以下（表示部のみ）</td></tr> <tr><td>(18) 概算重量</td><td>10.1t以下（表示部のみ）</td></tr> <tr><td>(19) 大型映像制御部機能</td><td>DVI 制御部から表示部への表示データの伝送は、放送局の標準仕様であるHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。</td></tr> <tr><td>・入力信号</td><td></td></tr> <tr><td>・映像伝送方式</td><td></td></tr> <tr><td>(20) その他仕様</td><td>・表示色度補正 ピクセル毎の色度補正機能付きとすること。（HDTV規格をカバーすること但し、補正は工場にて調整とする） ・表示素子輝度調整 素子毎の輝度補正を可能とすること。（但し、補正は工場にて調整とする） ・エラー検知機能 LED表示部の故障検知機能又は故障検出ツールを使い、故障により交換する必要がある表示パネルを特定出来ること。 ・防水・防塵仕様 表示部前面はIP65を、表示部後面はIP43をクリアすること。 ・大型映像制御部 組み合わせはメーカー仕様に準ずるが、制御部から表示部への表示データの伝送はHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。</td></tr> </table> <p>3 仕様(帯状映像装置C系統)</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 画面サイズ</td><td>縦：0.96m以上×横：46.08m以上</td></tr> <tr><td>(2) 画面面積</td><td>44.2m²以上</td></tr> <tr><td>(3) 発光方式</td><td>SMD 3in1 高輝度発光ダイオード</td></tr> <tr><td>(4) ドットピッチ</td><td>16mm以下</td></tr> <tr><td>(5) ピクセルピッチ</td><td>16mm以下</td></tr> <tr><td>(6) 水平走査線数</td><td>60ライン以上</td></tr> <tr><td>(7) 総ピクセル数</td><td>60以上×2880以上</td></tr> <tr><td>(8) 画面輝度（初期値）</td><td>5,000cd/m²以上</td></tr> <tr><td>(9) 輝度調整</td><td>96段階（選択）以上</td></tr> <tr><td>(10) 表示部階調</td><td>4,096階調以上</td></tr> <tr><td>(11) 素子寿命</td><td>75,000時間以上（輝度半減値）</td></tr> <tr><td>(12) 最小視認距離</td><td>6m以下</td></tr> <tr><td>(13) 視認角度</td><td>水平左右140°以上（正面輝度の半減角度） 垂直下55°以上 上35°以上</td></tr> <tr><td>(14) 表示データ信号伝送方式</td><td>HD-SDI方式 又は HD-SDI方式ベース</td></tr> <tr><td>(15) 電源</td><td>三相3線 200V</td></tr> <tr><td>(16) 設備電力量</td><td>34kVA以下（表示部のみ）</td></tr> <tr><td>(17) 平均消費電力</td><td>9.6kW以下（表示部のみ）</td></tr> <tr><td>(18) 概算重量</td><td>2.6t以下（表示部のみ）</td></tr> <tr><td>(19) 大型映像制御部機能</td><td>DVI 制御部から表示部への表示データの伝送は、放送局の標準仕様であるHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。</td></tr> <tr><td>・入力信号</td><td></td></tr> <tr><td>・映像伝送方式</td><td></td></tr> <tr><td>(20) その他仕様</td><td>・表示色度補正 ピクセル毎の色度補正機能付きとすること。（HDTV規格をカバーすること但し、補正は工場にて調整とする） ・表示素子輝度調整 素子毎の輝度補正を可能とすること。（但し、補正は工場にて調整とする） ・エラー検知機能 LED表示部の故障検知機能又は故障検出ツールを使い、故障により交換する必要がある表示パネルを特定出来ること。 ・防水・防塵仕様 表示部前面はIP65を、表示部後面はIP43をクリアすること。 ・大型映像制御部 組み合わせはメーカー仕様に準ずるが、制御部から表示部への表示データの伝送はHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。</td></tr> </table> <p>送出部</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 表示制御端末</td><td>コンテンツ再生のスケジューリング機能、コンテンツの編集機能（表示レイアウト、表示切替効果等）を有する。 2台以上設置し、一方が故障した場合に切替えを行うことでコンテンツの再生を継続できること。</td></tr> </table>	(11) 素子寿命	75,000時間以上（輝度半減値）	(12) 最小視認距離	6m以下	(13) 視認角度	水平左右140°以上（正面輝度の半減角度） 垂直下55°以上 上35°以上	(14) 表示データ信号伝送方式	HD-SDI方式 又は HD-SDI方式ベース	(15) 電源	三相3線 200V	(16) 設備電力量	54kVA以下（表示部のみ）	(17) 平均消費電力	15.6kW以下（表示部のみ）	(18) 概算重量	10.1t以下（表示部のみ）	(19) 大型映像制御部機能	DVI 制御部から表示部への表示データの伝送は、放送局の標準仕様であるHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。	・入力信号		・映像伝送方式		(20) その他仕様	・表示色度補正 ピクセル毎の色度補正機能付きとすること。（HDTV規格をカバーすること但し、補正は工場にて調整とする） ・表示素子輝度調整 素子毎の輝度補正を可能とすること。（但し、補正は工場にて調整とする） ・エラー検知機能 LED表示部の故障検知機能又は故障検出ツールを使い、故障により交換する必要がある表示パネルを特定出来ること。 ・防水・防塵仕様 表示部前面はIP65を、表示部後面はIP43をクリアすること。 ・大型映像制御部 組み合わせはメーカー仕様に準ずるが、制御部から表示部への表示データの伝送はHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。	(1) 画面サイズ	縦：0.96m以上×横：46.08m以上	(2) 画面面積	44.2m ² 以上	(3) 発光方式	SMD 3in1 高輝度発光ダイオード	(4) ドットピッチ	16mm以下	(5) ピクセルピッチ	16mm以下	(6) 水平走査線数	60ライン以上	(7) 総ピクセル数	60以上×2880以上	(8) 画面輝度（初期値）	5,000cd/m ² 以上	(9) 輝度調整	96段階（選択）以上	(10) 表示部階調	4,096階調以上	(11) 素子寿命	75,000時間以上（輝度半減値）	(12) 最小視認距離	6m以下	(13) 視認角度	水平左右140°以上（正面輝度の半減角度） 垂直下55°以上 上35°以上	(14) 表示データ信号伝送方式	HD-SDI方式 又は HD-SDI方式ベース	(15) 電源	三相3線 200V	(16) 設備電力量	34kVA以下（表示部のみ）	(17) 平均消費電力	9.6kW以下（表示部のみ）	(18) 概算重量	2.6t以下（表示部のみ）	(19) 大型映像制御部機能	DVI 制御部から表示部への表示データの伝送は、放送局の標準仕様であるHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。	・入力信号		・映像伝送方式		(20) その他仕様	・表示色度補正 ピクセル毎の色度補正機能付きとすること。（HDTV規格をカバーすること但し、補正は工場にて調整とする） ・表示素子輝度調整 素子毎の輝度補正を可能とすること。（但し、補正は工場にて調整とする） ・エラー検知機能 LED表示部の故障検知機能又は故障検出ツールを使い、故障により交換する必要がある表示パネルを特定出来ること。 ・防水・防塵仕様 表示部前面はIP65を、表示部後面はIP43をクリアすること。 ・大型映像制御部 組み合わせはメーカー仕様に準ずるが、制御部から表示部への表示データの伝送はHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。	(1) 表示制御端末	コンテンツ再生のスケジューリング機能、コンテンツの編集機能（表示レイアウト、表示切替効果等）を有する。 2台以上設置し、一方が故障した場合に切替えを行うことでコンテンツの再生を継続できること。
(1) 画面サイズ	縦：0.96m以上×横：46.08m以上																																																																																																																																						
(2) 画面面積	44.2m ² 以上																																																																																																																																						
(3) 発光方式	SMD 3in1 高輝度発光ダイオード																																																																																																																																						
(4) ドットピッチ	16mm以下																																																																																																																																						
(5) ピクセルピッチ	16mm以下																																																																																																																																						
(6) 水平走査線数	60ライン以上																																																																																																																																						
(7) 総ピクセル数	60以上×2880以上																																																																																																																																						
(8) 画面輝度（初期値）	5,000cd/m ² 以上																																																																																																																																						
(9) 輝度調整	96段階（選択）以上																																																																																																																																						
(10) 表示部階調	4,096階調以上																																																																																																																																						
(11) 素子寿命	75,000時間以上（輝度半減値）																																																																																																																																						
(12) 最小視認距離	6m以下																																																																																																																																						
(13) 視認角度	水平左右140°以上（正面輝度の半減角度） 垂直下55°以上 上35°以上																																																																																																																																						
(14) 表示データ信号伝送方式	HD-SDI方式 又は HD-SDI方式ベース																																																																																																																																						
(15) 電源	三相3線 200V																																																																																																																																						
(16) 設備電力量	34kVA以下（表示部のみ）																																																																																																																																						
(17) 平均消費電力	9.6kW以下（表示部のみ）																																																																																																																																						
(18) 概算重量	2.6t以下（表示部のみ）																																																																																																																																						
(19) 大型映像制御部機能	DVI 制御部から表示部への表示データの伝送は、放送局の標準仕様であるHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。																																																																																																																																						
・入力信号																																																																																																																																							
・映像伝送方式																																																																																																																																							
(20) その他仕様	・表示色度補正 ピクセル毎の色度補正機能付きとすること。（HDTV規格をカバーすること但し、補正は工場にて調整とする） ・表示素子輝度調整 素子毎の輝度補正を可能とすること。（但し、補正は工場にて調整とする） ・エラー検知機能 LED表示部の故障検知機能又は故障検出ツールを使い、故障により交換する必要がある表示パネルを特定出来ること。 ・防水・防塵仕様 表示部前面はIP65を、表示部後面はIP43をクリアすること。 ・大型映像制御部 組み合わせはメーカー仕様に準ずるが、制御部から表示部への表示データの伝送はHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。																																																																																																																																						
(1) 画面サイズ	縦：0.96m以上×横：82.56m以上																																																																																																																																						
(2) 画面面積	79.2m ² 以上																																																																																																																																						
(3) 発光方式	SMD 3in1 高輝度発光ダイオード																																																																																																																																						
(4) ドットピッチ	16mm以下																																																																																																																																						
(5) ピクセルピッチ	16mm以下																																																																																																																																						
(6) 水平走査線数	60ライン以上																																																																																																																																						
(7) 総ピクセル数	60以上×5160以上																																																																																																																																						
(8) 画面輝度（初期値）	5,000cd/m ² 以上																																																																																																																																						
(9) 輝度調整	96段階（選択）以上																																																																																																																																						
(10) 表示部階調	4,096階調以上																																																																																																																																						
(11) 素子寿命	75,000時間以上（輝度半減値）																																																																																																																																						
(12) 最小視認距離	6m以下																																																																																																																																						
(13) 視認角度	水平左右140°以上（正面輝度の半減角度） 垂直下55°以上 上35°以上																																																																																																																																						
(14) 表示データ信号伝送方式	HD-SDI方式 又は HD-SDI方式ベース																																																																																																																																						
(15) 電源	三相3線 200V																																																																																																																																						
(16) 設備電力量	54kVA以下（表示部のみ）																																																																																																																																						
(17) 平均消費電力	15.6kW以下（表示部のみ）																																																																																																																																						
(18) 概算重量	10.1t以下（表示部のみ）																																																																																																																																						
(19) 大型映像制御部機能	DVI 制御部から表示部への表示データの伝送は、放送局の標準仕様であるHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。																																																																																																																																						
・入力信号																																																																																																																																							
・映像伝送方式																																																																																																																																							
(20) その他仕様	・表示色度補正 ピクセル毎の色度補正機能付きとすること。（HDTV規格をカバーすること但し、補正は工場にて調整とする） ・表示素子輝度調整 素子毎の輝度補正を可能とすること。（但し、補正は工場にて調整とする） ・エラー検知機能 LED表示部の故障検知機能又は故障検出ツールを使い、故障により交換する必要がある表示パネルを特定出来ること。 ・防水・防塵仕様 表示部前面はIP65を、表示部後面はIP43をクリアすること。 ・大型映像制御部 組み合わせはメーカー仕様に準ずるが、制御部から表示部への表示データの伝送はHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。																																																																																																																																						
(1) 画面サイズ	縦：0.96m以上×横：46.08m以上																																																																																																																																						
(2) 画面面積	44.2m ² 以上																																																																																																																																						
(3) 発光方式	SMD 3in1 高輝度発光ダイオード																																																																																																																																						
(4) ドットピッチ	16mm以下																																																																																																																																						
(5) ピクセルピッチ	16mm以下																																																																																																																																						
(6) 水平走査線数	60ライン以上																																																																																																																																						
(7) 総ピクセル数	60以上×2880以上																																																																																																																																						
(8) 画面輝度（初期値）	5,000cd/m ² 以上																																																																																																																																						
(9) 輝度調整	96段階（選択）以上																																																																																																																																						
(10) 表示部階調	4,096階調以上																																																																																																																																						
(11) 素子寿命	75,000時間以上（輝度半減値）																																																																																																																																						
(12) 最小視認距離	6m以下																																																																																																																																						
(13) 視認角度	水平左右140°以上（正面輝度の半減角度） 垂直下55°以上 上35°以上																																																																																																																																						
(14) 表示データ信号伝送方式	HD-SDI方式 又は HD-SDI方式ベース																																																																																																																																						
(15) 電源	三相3線 200V																																																																																																																																						
(16) 設備電力量	34kVA以下（表示部のみ）																																																																																																																																						
(17) 平均消費電力	9.6kW以下（表示部のみ）																																																																																																																																						
(18) 概算重量	2.6t以下（表示部のみ）																																																																																																																																						
(19) 大型映像制御部機能	DVI 制御部から表示部への表示データの伝送は、放送局の標準仕様であるHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。																																																																																																																																						
・入力信号																																																																																																																																							
・映像伝送方式																																																																																																																																							
(20) その他仕様	・表示色度補正 ピクセル毎の色度補正機能付きとすること。（HDTV規格をカバーすること但し、補正は工場にて調整とする） ・表示素子輝度調整 素子毎の輝度補正を可能とすること。（但し、補正は工場にて調整とする） ・エラー検知機能 LED表示部の故障検知機能又は故障検出ツールを使い、故障により交換する必要がある表示パネルを特定出来ること。 ・防水・防塵仕様 表示部前面はIP65を、表示部後面はIP43をクリアすること。 ・大型映像制御部 組み合わせはメーカー仕様に準ずるが、制御部から表示部への表示データの伝送はHD-SDI又はSDIをベースとした伝送方式とすること。																																																																																																																																						
(1) 表示制御端末	コンテンツ再生のスケジューリング機能、コンテンツの編集機能（表示レイアウト、表示切替効果等）を有する。 2台以上設置し、一方が故障した場合に切替えを行うことでコンテンツの再生を継続できること。																																																																																																																																						
<p>株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.</p> <p>一級建築士 No.111895 清野 真一</p> <p>一級建築士 No.205996 構造設計一級建築士 No.6286 阿蘇品 尚士</p> <p>一級建築士 No.239170 設備設計一級建築士 No.1039 永田 久子</p> <p>設計番号：2016391</p>	<p>京都府文化スポーツスポーツ施設整備課</p> <p>決裁欄</p> <table border="1"> <tr><td>課長</td><td>担当課長</td><td>副課長</td><td>担当</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>設計番号 設計年度 - 29 平成29年12月</p>	課長	担当課長	副課長	担当					<p>京都スタジアム新築工事（帯状映像設備工事）</p> <p>図番 RB005</p> <p>帯状映像設備 特記仕様書（1）</p> <p>S=NON</p> <p>※B26枚の内 A1 841×594</p>																																																																																																																													
課長	担当課長	副課長	担当																																																																																																																																				

带状映像設備 特記仕様書

番号	仕 様	数 量	参 考 品 番
1	带状映像設備	1 式	
	1) LED表示部	(91)	B系統：屋外壁面設置、前面メンテナンス A系統、C系統：自立型、仮設置、付属(運搬台車、ケーブル用ケース、信号・電源BOX)
	2) 給電盤	(3)	入力電源：三相3線 200V、出力電源：三相3線/単相2線 200V、質量約 120kg
	3) 端子台ボックス	(2)	A系統、C系統用コネクタ盤(信号、電源)
	4) 受信盤	(3)	信号の光電変換及び端子台、入力電源：単相2線 200V、質量約 80kg
	5) 信号分配BOX(VD)	(24)	映像信号HD-SDI、制御信号RS-485の信号変換、入力電源：単相2線 200V
	6) 分電BOX(B)	(4)	電源の分岐、入力電源：単相2線200V、分岐出力：単相2線200V
	7) 端子台(TB)	(43)	電源の分岐、入力電源：単相2線200V、分岐出力：単相2線200V
2	制御架	1 式	
	1. 21型液晶ディスプレイ	(1)	確認モニタ、入力端子：HDMI アナログRGB DVI-D
	2. 延長器(受信)	(1)	CAT5e/6ケーブルでHDMI信号を延長、最大100m(1080@60p)、最大遅延10us
	3. HDMI分配器	(1)	入力端子：DVI-D 出力端子：DVI-D×4
	4. ディスプレイコントローラ	(3)	入力端子：DVI-D、入力電圧：AC100V~240V、入力電流：0.5A
	5. 光送ユニット	(4)	HD-SDI信号送信、適合光ファイバ：SMF/MMF、SCコネクタ
	6. 光伝送ユニット	(6)	シリアル信号伝送、接点伝送
	7. 光伝送箱	(1)	最大24芯
	8. 電源制御パネル	(1)	A系統、B系統、C系統の電源ON/OFF制御
	9. 電源制御ユニット	(1)	電圧：100V、30A、コンセント：8口
	10. 架本体	(1)	W570 × H2000 × D710 ホワイトグレー メラミン塗装
3	操作卓	1 式	
	1) 表示制御端末	(2)	機能：送出スケジュール作成、ファイル取込・保存、コンテンツ編集 タイプ：デスクトップ型PC OS:Windows
	2) 操作モニタ	(2)	外形寸法：540mm(W)×368~478.5mm(H)×233mm(D) スタンド含まず、質量：2.8kg 消費電力：10.8W(オンモード) 画面サイズ：17型、表示解像度：1280×1024、視野角度：上下160°、左右：170°
	3) HDMIセレクタ	(1)	HDMI 2.0/1.4対応、入力4系統、出力2系統
	4) UPS	(2)	出力容量：1000VA/700W、バックアップ時間：5分(700W)
	5) HUB	(1)	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T対応、8ポート、オートネゴシエーション
	6) 操作卓	(1)	外形寸法：1400mm(W)×700mm(H)×800mm(D)、中棚 材質：天板/木製(メラニン化粧板)、フレーム/スチール(メラニン焼付塗装)
	7) 椅子	(1)	材質：張地/メッシュ張り(背もたれ)、布張り(座面)
	8) HDMI分配器	(1)	入力端子：DVI-D 出力端子：DVI-D×4
	9) 延長器(送信)	(1)	CAT5e/6ケーブルでHDMI信号を延長、最大100m(1080@60p)、最大遅延10us

仕様は参考とする

带状映像設備 大型映像操作室レイアウト

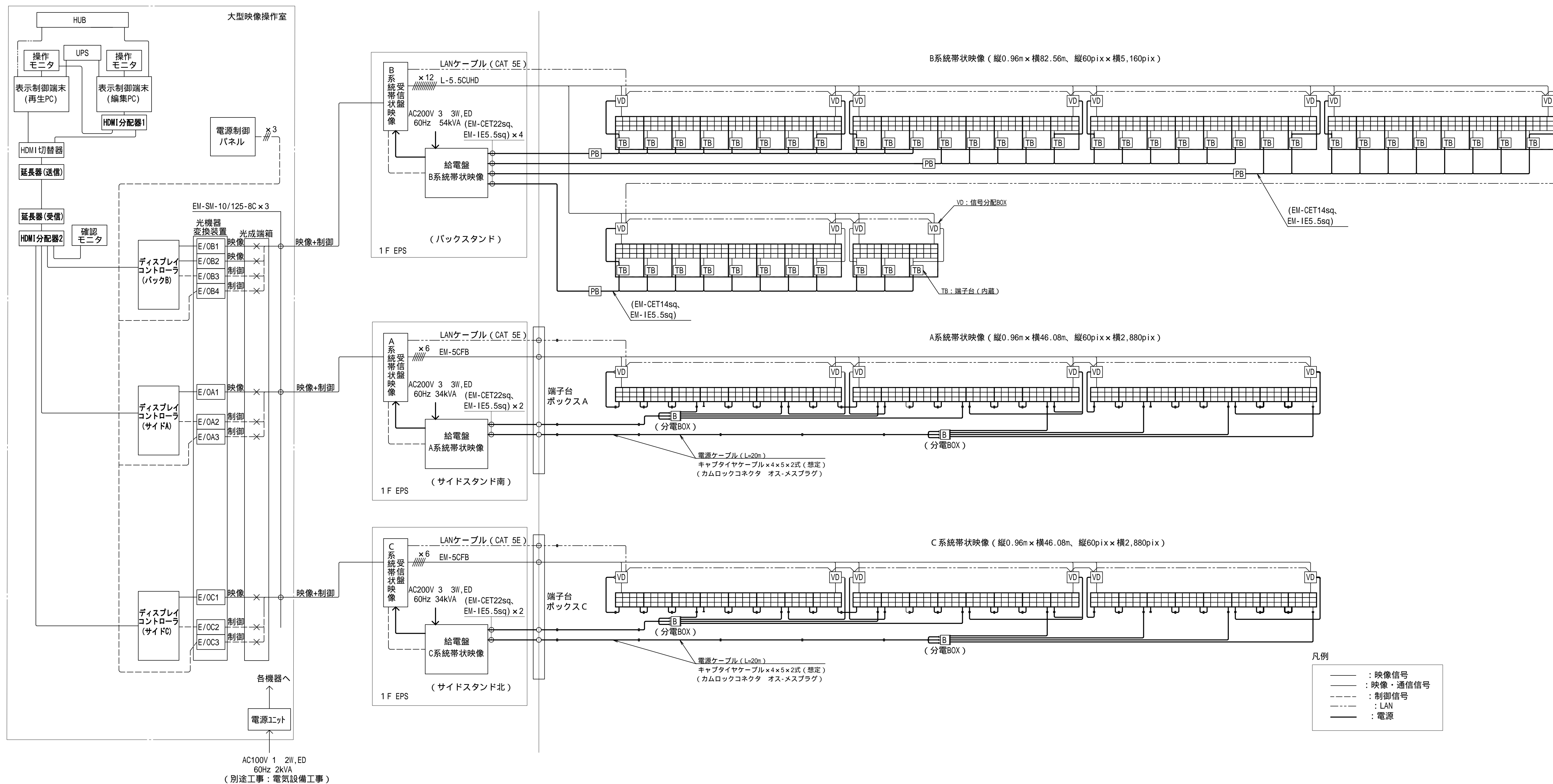


図中破線の設備は別途工事とする。

株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.111895	一級建築士 No.205996 構造設計一級建築士 No.6286	一級建築士 No.239170 設備設計一級建築士 No.1039	京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課	課長	担当課長	副課長	担当	京都スタジアム新築工事(带状映像設備工事)	図番 RB006
	清野 真一	阿蘇品 尚士	永田 久子		設計番号	設計年度	平成29年12月	工務名		
				設計番号: 2016391					S=NON	826枚の内 A1 841×594

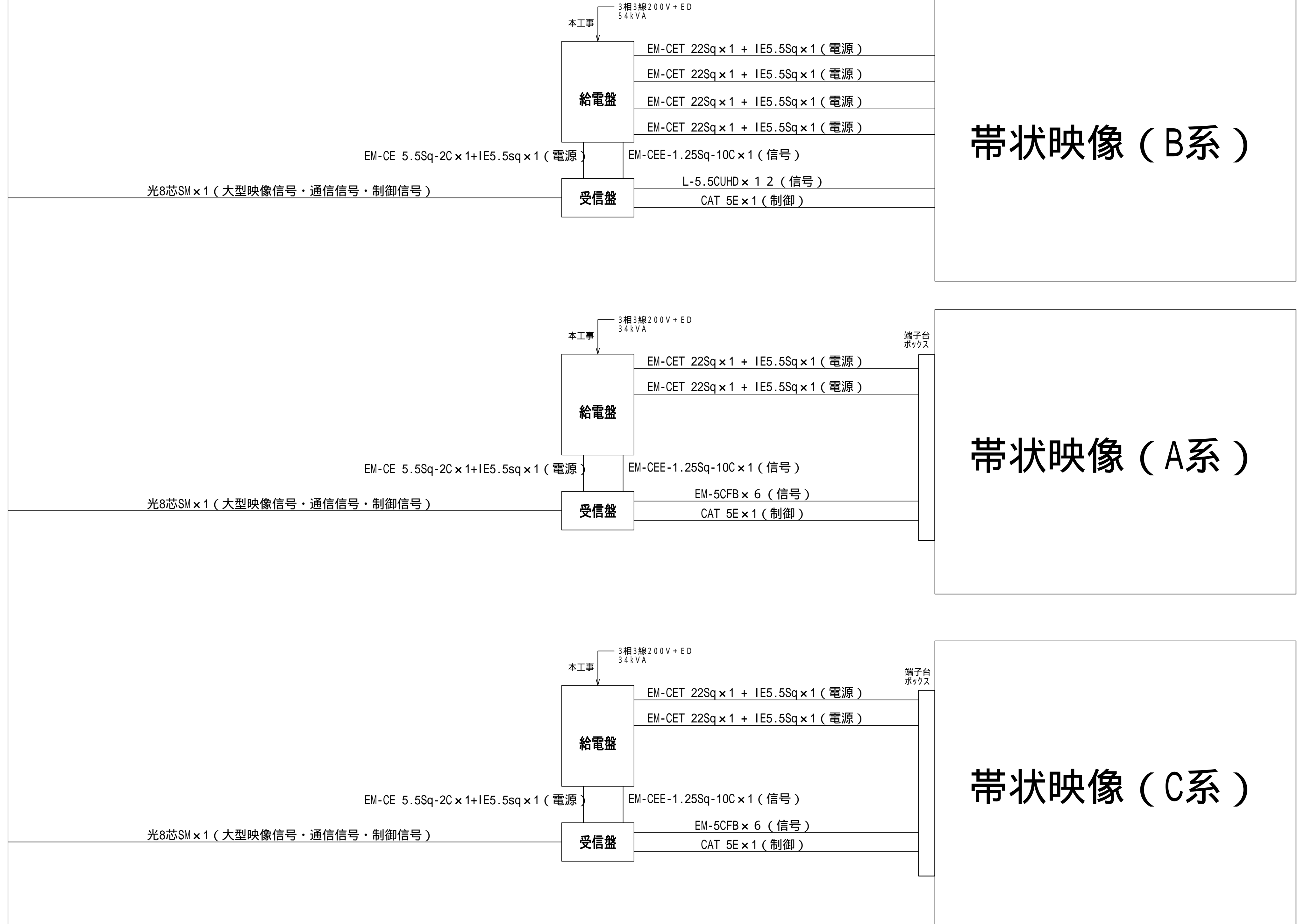
带状映像設備 システム系統図

带状映像



株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.111895	一級建築士 No.205996	一級建築士 No.239170	京都府文化スポーツ施設整備課	課長	担当課長	副課長	担当	京都スタジアム新築工事 (带状映像設備工事)	図番
	清野 真一	阿蘇品 尚士	永田 久子		設計番号	設計年度	図名	RB007		
			設備設計一級建築士 No.6286		設計番号	設計年度				
			設備設計一級建築士 No.1039		設計番号	設計年度				
					設計番号: 2016391	29	平成29年9月			
									S=NON	R829Rの内 A1 841 × 594

大型映像操作室



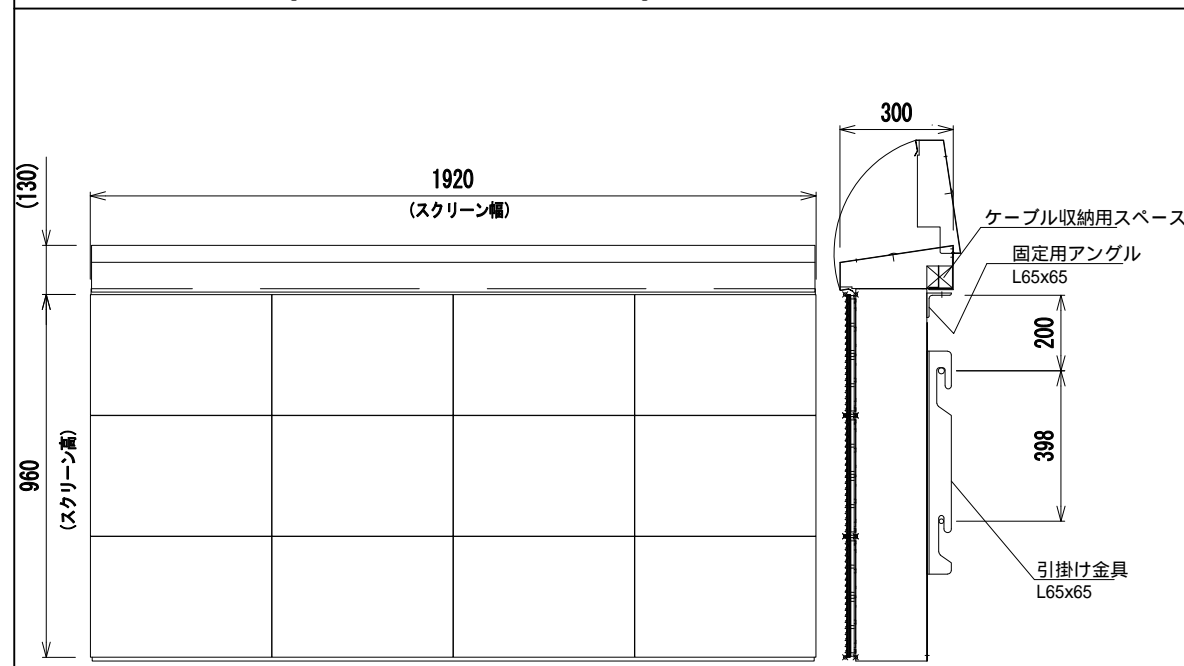
← AC100V 別途工事(電気設備工事) 2kVA

配線系統は参考とする

株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.111895	一級建築士 No.205996 構造設計一級建築士 No.6286	一級建築士 No.239170 設備設計一級建築士 No.1039	京都府文化スポーツスポーツ施設整備課 法務課	課長	担当課長	副課長	担当	京都スタジアム新築工事(带状映像設備工事) 带状映像設備 配線系統図	図番
	清野 真一	阿蘇品 尚士	永田 久子		設計番号	設計年度	平成29年9月	RB008		
設計番号: 2016391								S=NON		826枚の内 A1 841 x 594

带状映像設備 機器姿図（外形・寸法は参考とする）

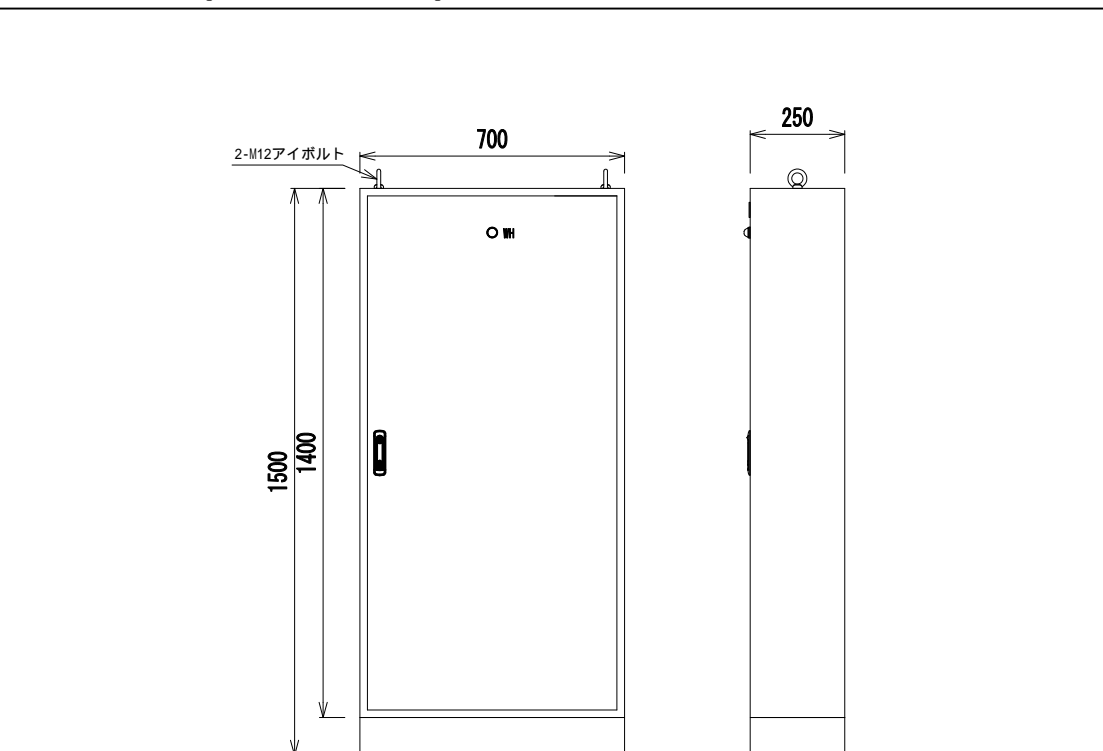
LED表示部（B系統带状映像）



S=1/20 43台

ケース	ZAM鋼板 t=1.6、t=2.3
塗装	ウレタン樹脂塗装、N1.5（黒）3分ツヤ
最大消費電力	700W程度
等級	前面IP65 後面IP43
表示パネル	縦320mm×横480mm以下
質量	155kg以下（ボックスを除く）

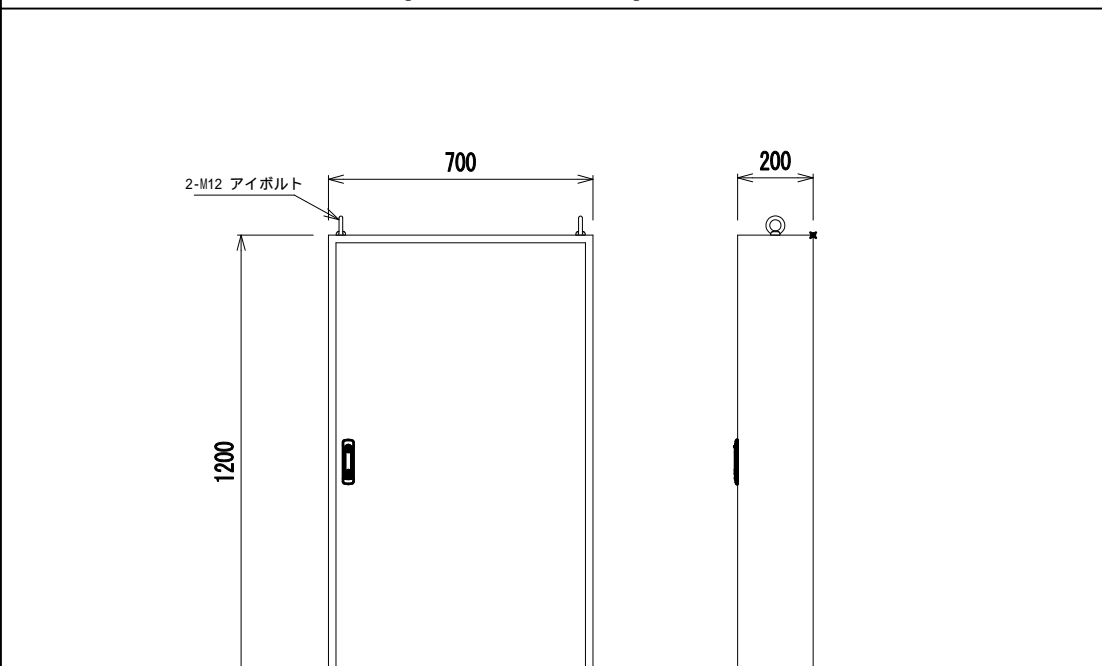
給電盤（屋内設置）



S=1/20 3台

入力電源	三相3線 200V
出力電源	三相3線 200V、単相2線 200V
材質	鋼板 塗装色 5Y7/1半ツヤ
質量	約120kg

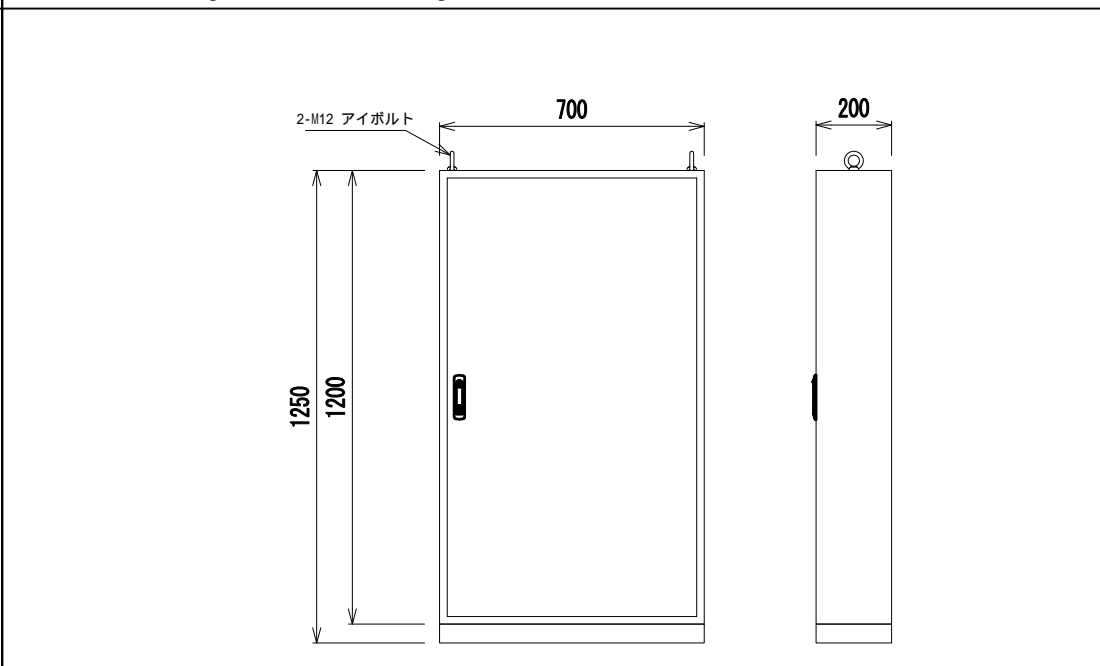
端子台ボックス（屋内設置）



S=1/20 2台

材質	鋼板 塗装色 5Y7/1半ツヤ
質量	約80kg

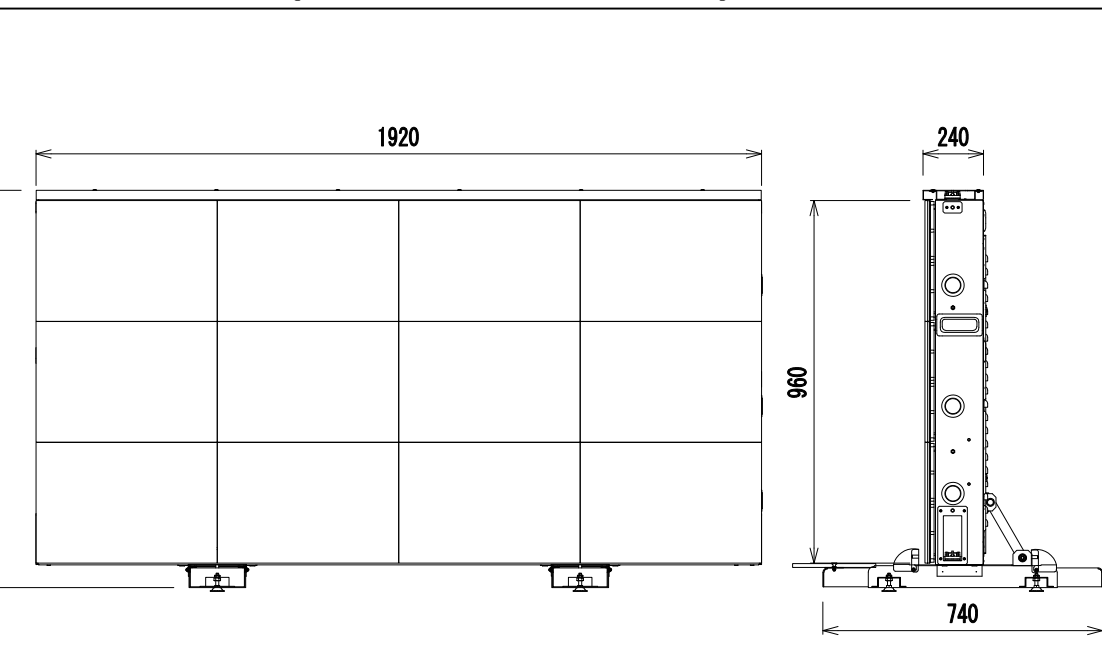
受信盤（屋内設置）



S=1/20 3台

入力電源	単相2線 200V
機器	光電変換器、光成端
材質	鋼板 塗装色 5Y7/1半ツヤ
質量	約80kg

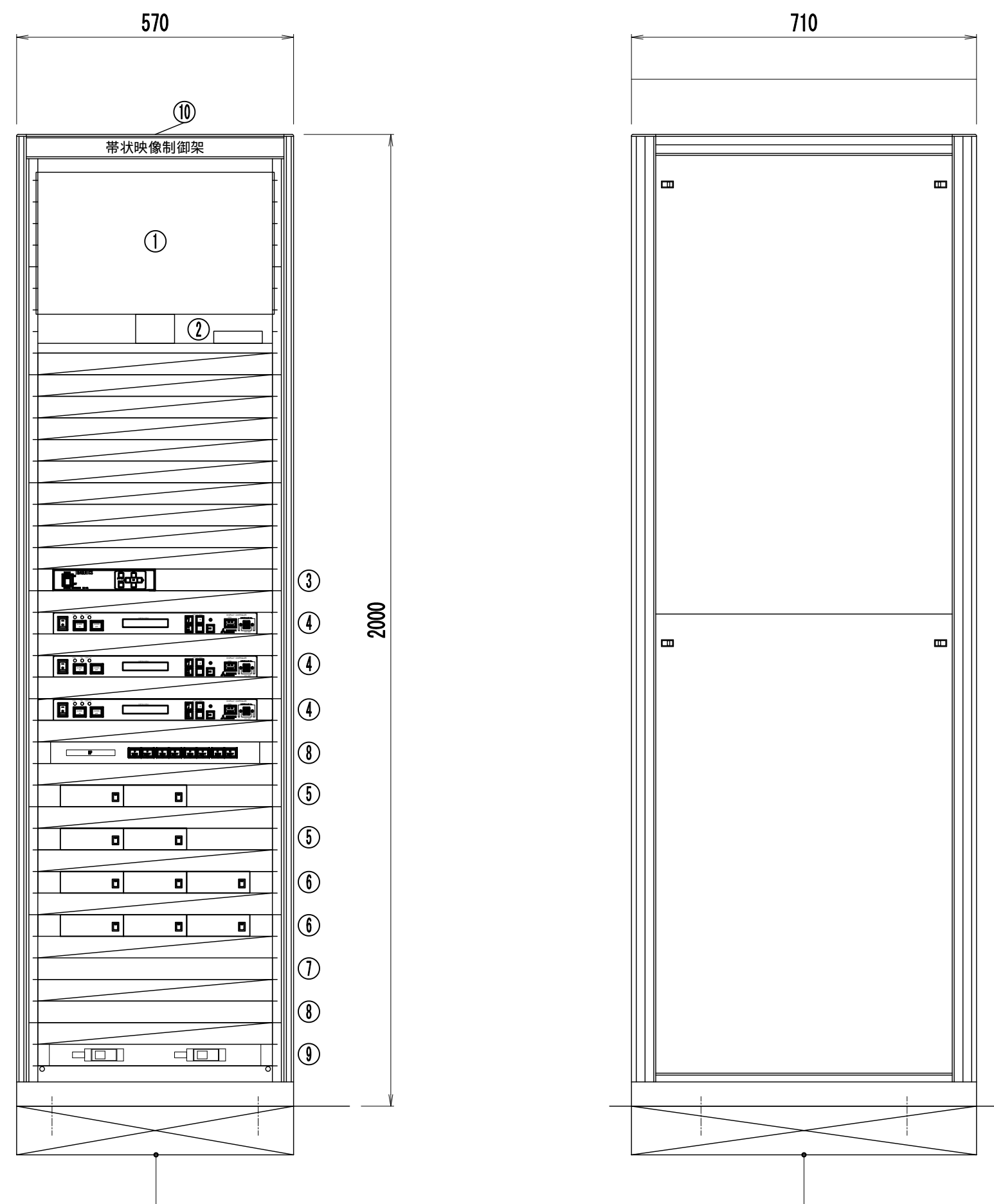
LED表示部（A、C系統带状映像）



S=1/20 48台

ケース	ZAM鋼板 t=1.6、t=2.3
塗装	N1.5（黒）艶消し、背面：グレー（N7）半ツヤ
最大消費電力	700W程度
等級	前面IP65 後面IP65
表示パネル	縦320mm×横480mm以下
質量	65kg以下

制御架



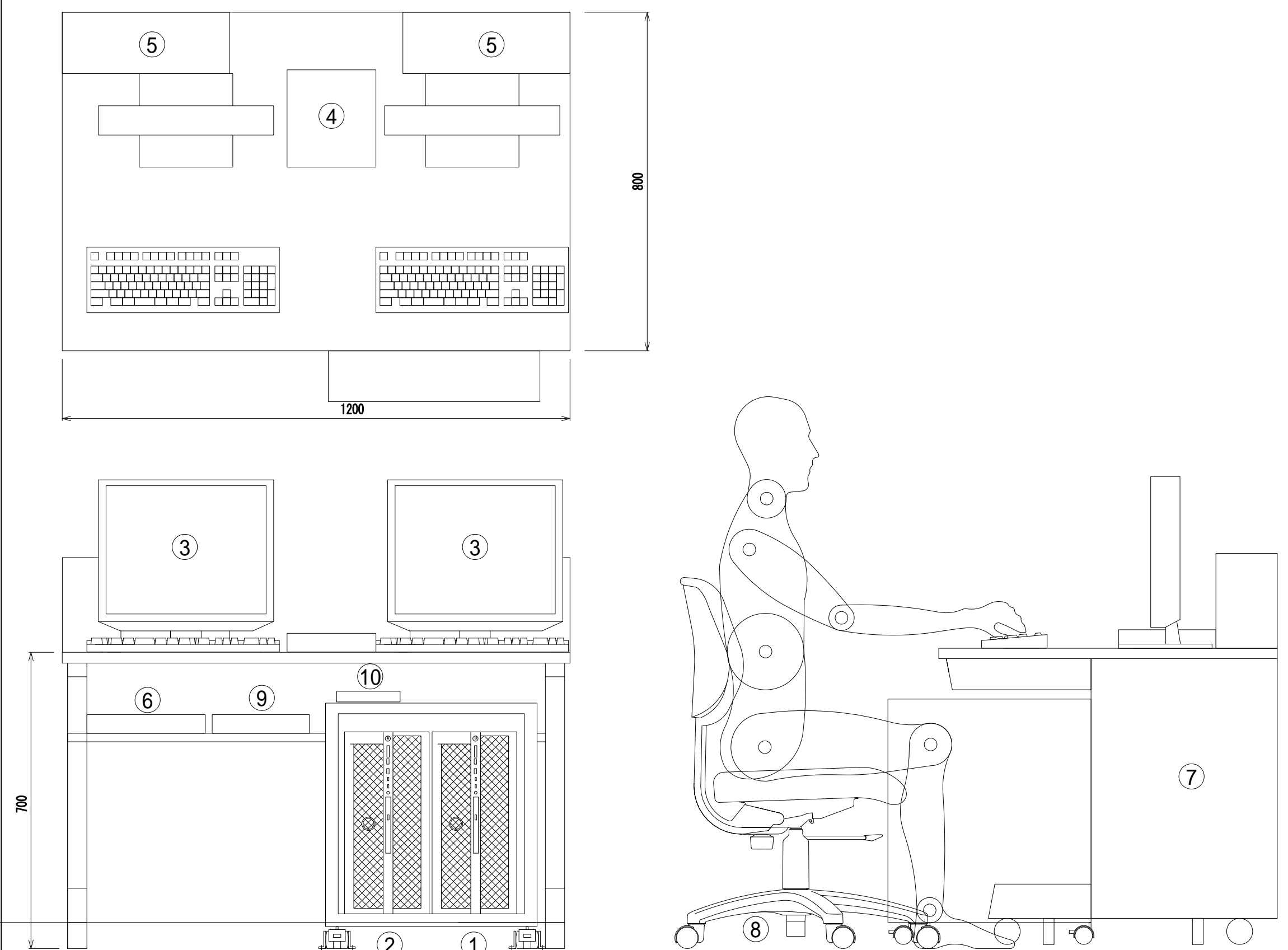
S=1/10 1台（表中は合計数量）

No.	名称 / 仕様	数量
①	21型液晶ディスプレイ（確認モニター）	1
②	延長器（受信）	1
③	HDMI分配器	1
④	ディスプレイコントローラ	3
⑤	光送信ユニット	4
⑥	光伝送ユニット	6
⑦	光成端箱	1
⑧	電源制御パネル	1
⑨	電源制御ユニット	1
⑩	制御架	1

質量 約240kg

OAフロア下部架台本工事

操作卓



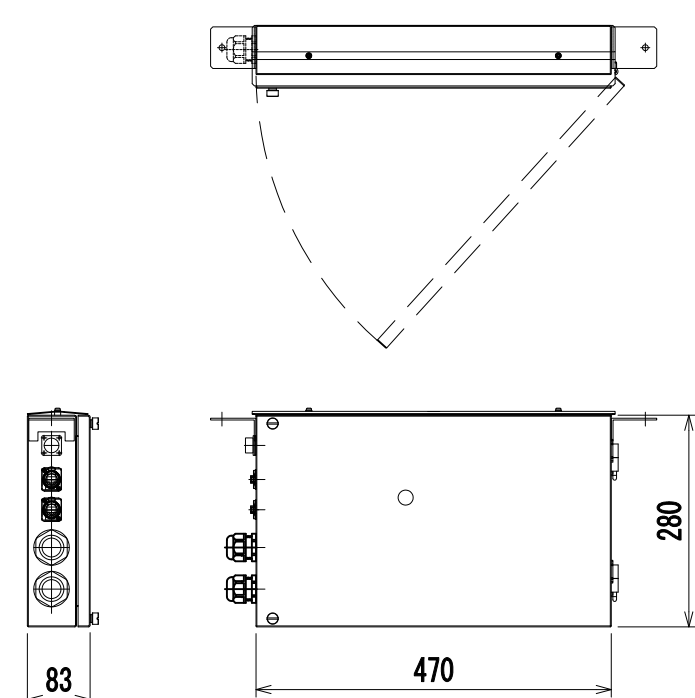
S=1/10 1台（表中は合計数量）

No.	名称 / 仕様	数量
①	表示制御端末（編集PC）	1
②	表示制御端末（再生PC）	1
③	操作モニター	2
④	HDMIセレクタ	1
⑤	UPS	2
⑥	HUB	1
⑦	操作卓	1
⑧	椅子	1
⑨	HDMI分配器	1
⑩	延長器（送信）	1

姿図は参考とする

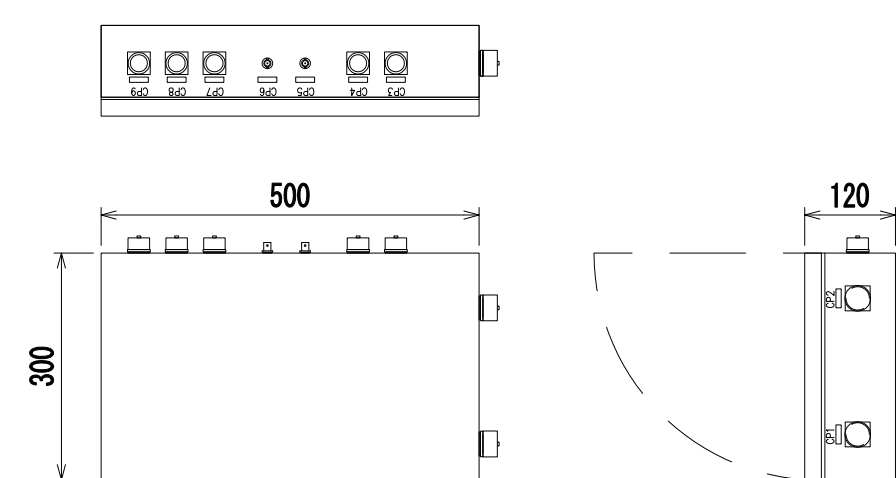
带状映像設備 機器姿図（外形・寸法は参考とする）

信号分配BOX（VD）（B系統带状映像）



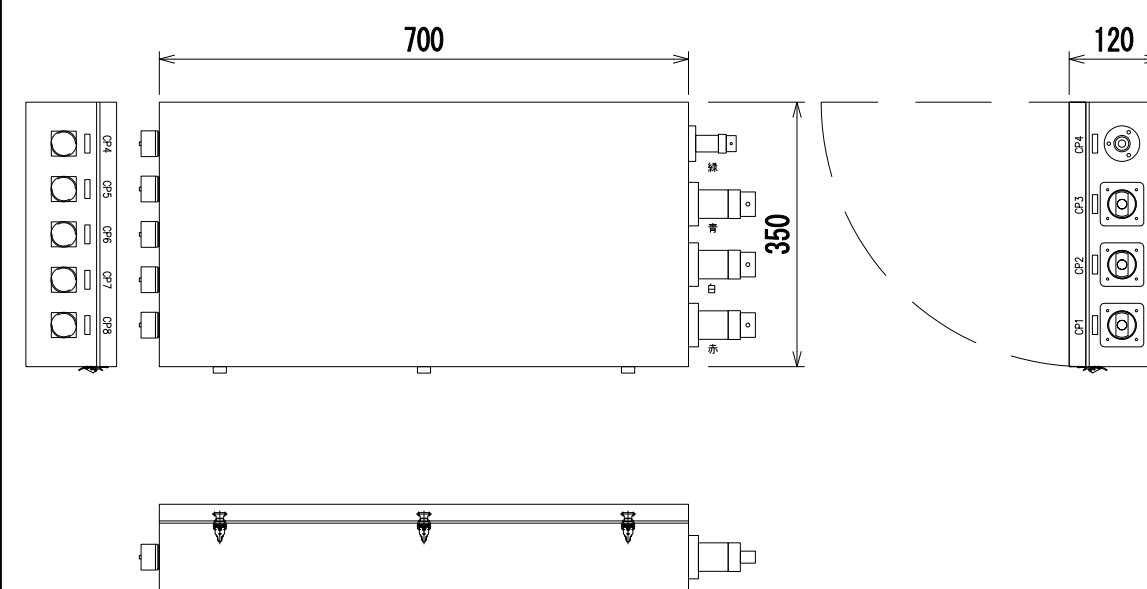
S=1/10		12台
入力電源	単相2線 200V	
機器	信号変換（HD-SDI、RS-485）	
材質	ZAM 塗装色 N1.5 3分ツヤ	
質量	約8kg	

信号分配BOX（VD）（A,C系統带状映像）



S=1/10		12台
入力電源	単相2線 200V	
機器	信号変換（HD-SDI、RS-485）	
材質	鋼板 塗装色 N6.5半ツヤ	
質量	約15kg	

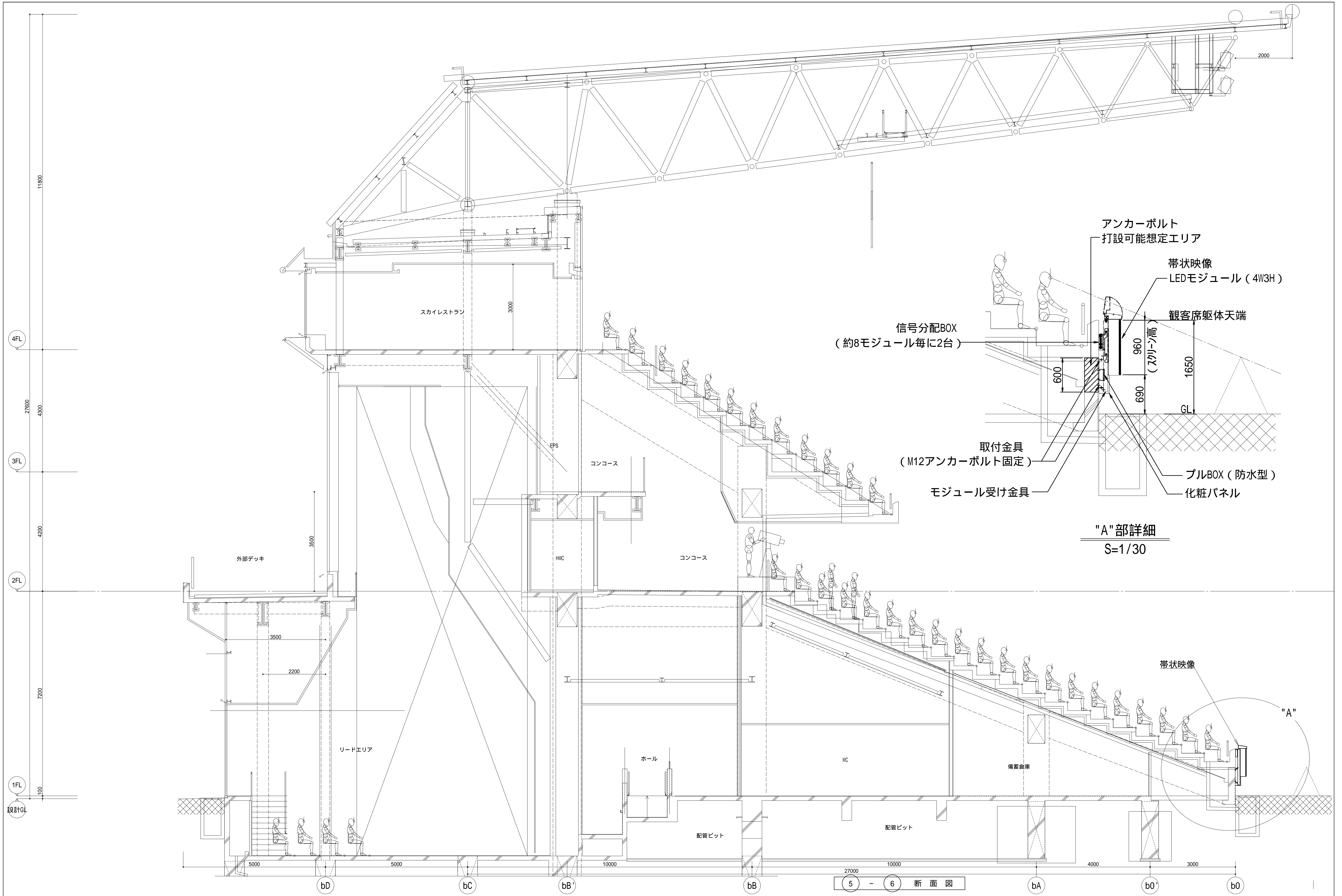
分電BOX（B）（A,C系統带状映像）



S=1/10		24台
入力電源	単相3線 200V	
分岐出力	単相2線 200V	
材質	鋼板 塗装色 N6.5半ツヤ	
質量	約20kg	

姿図は参考とする

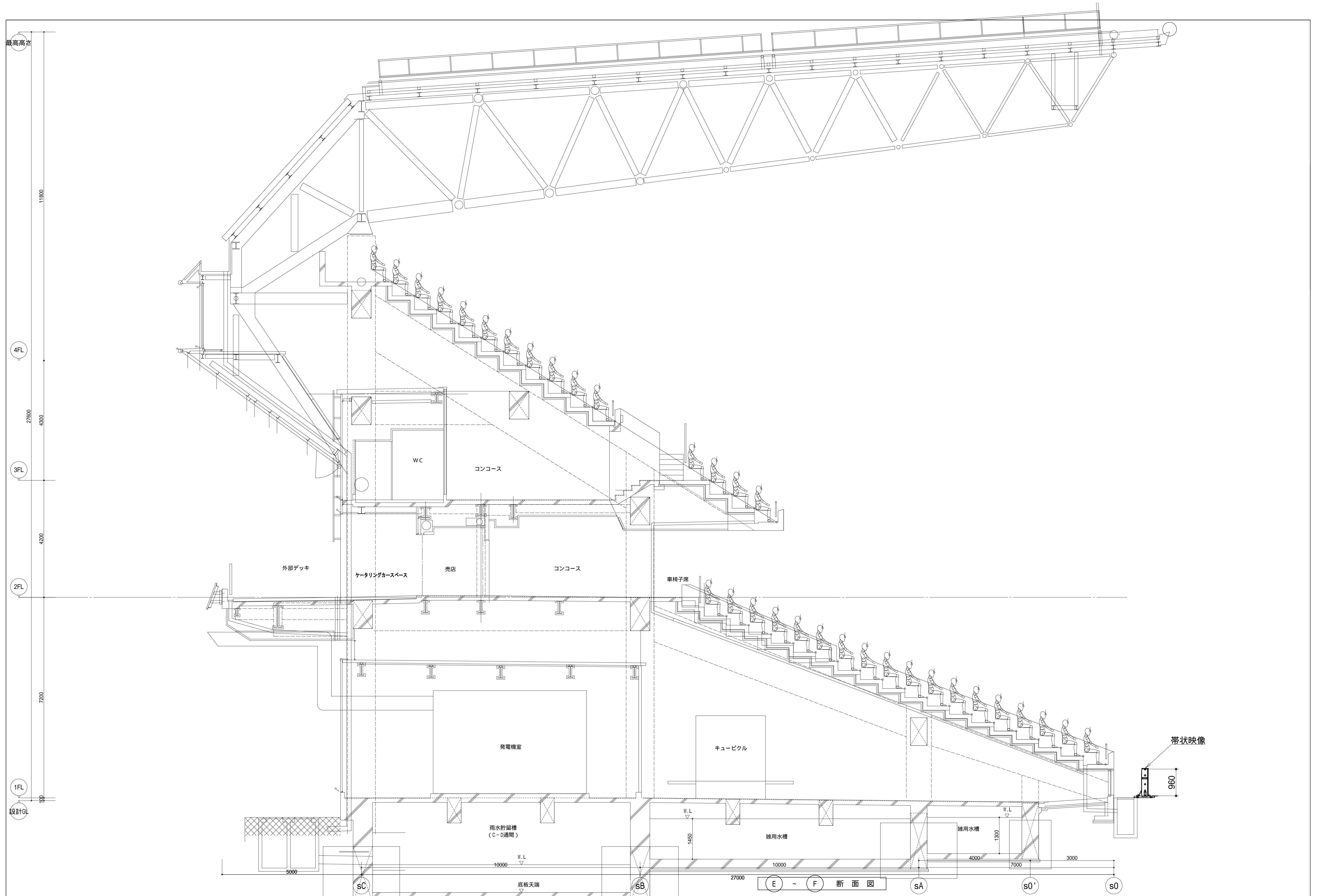
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.111895	一級建築士 No.205996 構造設計一級建築士 No.6286	一級建築士 No.239170 設備設計一級建築士 No.1039	京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課	課長	担当課長	副課長	担当	工 事 名 称 京都スタジアム新築工事（带状映像設備工事）	図 番 RB010
	清野 真一	阿蘇品 尚士	永田 久子		設計番号	設計年度	平成29年12月	図 名 带状映像設備 機器姿図（2）		



"A"部詳細
S=1/30

5 ~ 6 断面図

株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.111895 清野 真一	一級建築士 No.205996 構造設計一級建築士 No.6286 阿蘇品 尚士	一級建築士 No.239170 設備設計一級建築士 No.1039 永田 久子	京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課 設計番号 設計年度 - 29 平成29年12月	課長 担当課長 副課長 担当 決裁欄	京都スタジアム新築工事(带状映像設備工事) 带状映像設備 バックスタンド断面図	図番 RB011 S= 1/60 R826枚の内 K1 841 x 594
	設計番号: 2016391						



株式会社東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

一級建築士 No.111895 清野 真一
一級建築士 No.205996 構造設計一級建築士 No.6286 阿蘇品 尚士
一級建築士 No.239170 設備設計一級建築士 No.1039 永田 久子

設計番号: 2016391

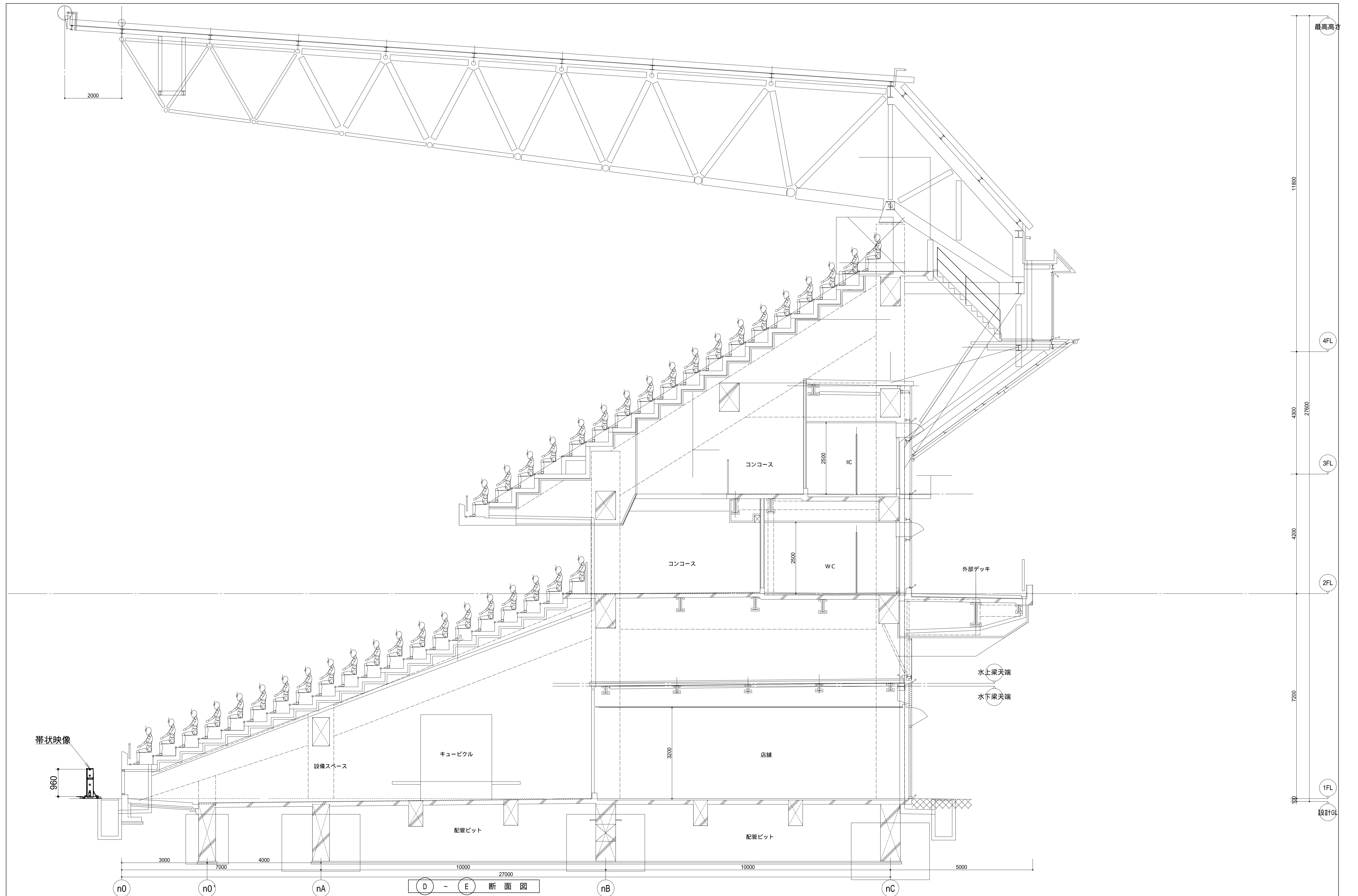
京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課
設計番号 設計年度
- 29 平成29年12月

課長	担当課長	副課長	担当

京都スタジアム新築工事(带状映像設備工事)
図名 带状映像設備 南サイドスタンド断面図

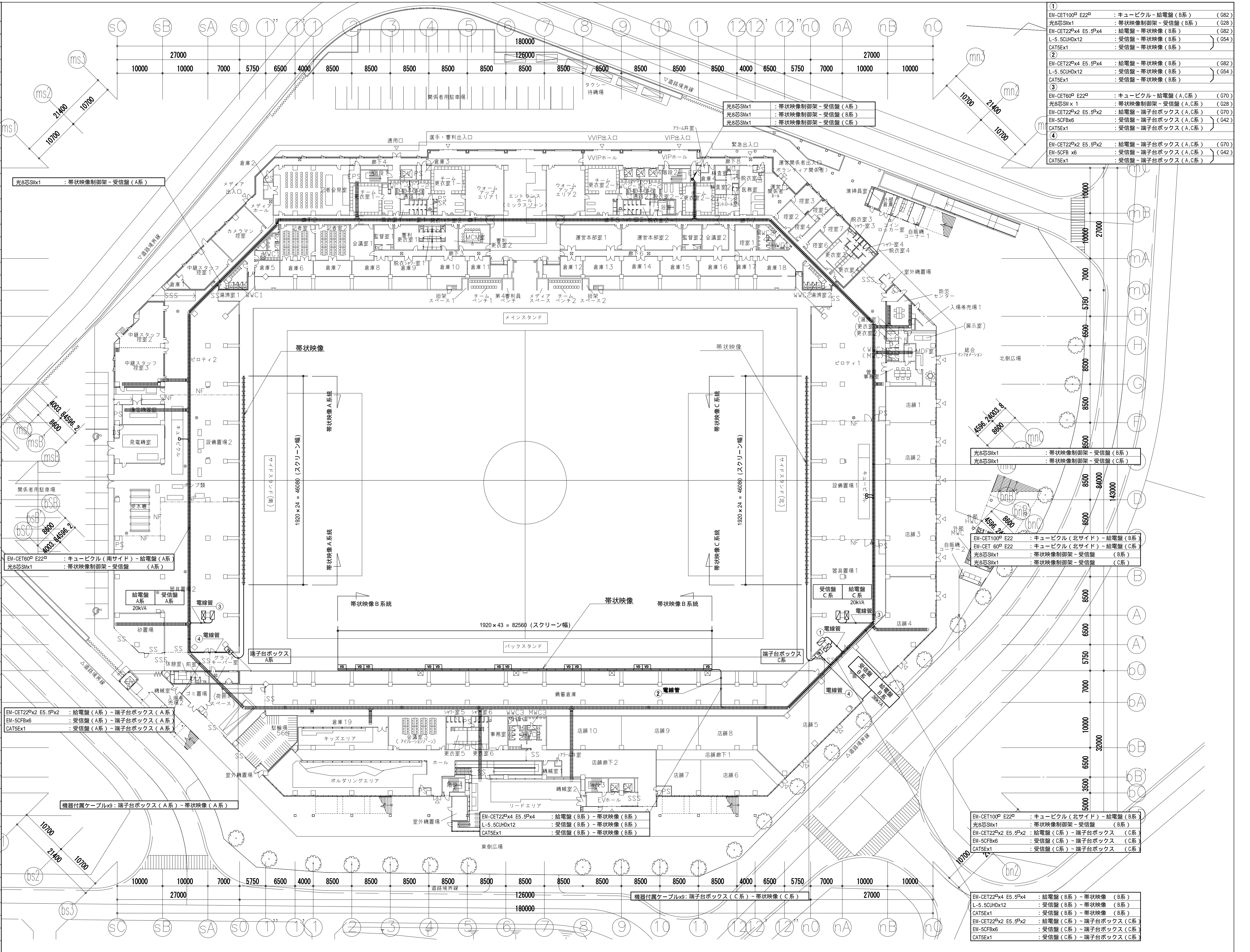
図番 RB012

S= 1/60
R826枚の内
A1 841×594



株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.111895	一級建築士 No.205996 構造設計一級建築士 No.6286	一級建築士 No.239170 設備設計一級建築士 No.1039	京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課 設計番号 設計年度 - 29 平成29年12月	課長	担当課長	副課長	担当	工事名	図番
	清野 真一	阿蘇品 尚士	永田 久子		設計番号: 2016391					京都スタジアム新築工事(带状映像設備工事)
									図名	
									带状映像設備 北サイドスタンド断面図	S= 1/60

記号凡例	
記号	名称
☒	給電盤
☑	受信盤
☐	端子台ボックス
☐	信号分配ボックス
☒	プルボックス(※:防水型SUS製) 带状映像電源用
	ケーブルラック (別設備工事)
↑ ↓	立上り 素通し 引下げ
—	ケーブルラック配線
—	露出配管配線
—	天井隠ぺい配管配線



(1)	EM-CET100P E22P	: キュービクル-給電盤 (B系)	(682)
	光8芯SMx1	: 带状映像制御架-受信盤 (B系)	(682)
	EM-CET22P x4 E5.5P x4	: 給電盤-带状映像 (B系)	(682)
	L-5.5CUHDx12	: 受信盤-带状映像 (B系)	(654)
	CAT5Ex1	: 受信盤-带状映像 (B系)	(654)
(2)	EM-CET22P x4 E5.5P x4	: 給電盤-带状映像 (B系)	(682)
	L-5.5CUHDx12	: 受信盤-带状映像 (B系)	(654)
	CAT5Ex1	: 受信盤-带状映像 (B系)	(654)
(3)	EM-CET60P E22P	: キュービクル-給電盤 (A,C系)	(670)
	光8芯SM x 1	: 带状映像制御架-受信盤 (A,C系)	(628)
	EM-CET22P x2 E5.5P x2	: 給電盤-端子台ボックス (A,C系)	(670)
	EM-5CFBx6	: 受信盤-端子台ボックス (A,C系)	(642)
	CAT5Ex1	: 受信盤-端子台ボックス (A,C系)	(642)
(4)	EM-CET22P x2 E5.5P x2	: 給電盤-端子台ボックス (A,C系)	(670)
	EM-5CFB x6	: 受信盤-端子台ボックス (A,C系)	(642)
	CAT5Ex1	: 受信盤-端子台ボックス (A,C系)	(642)

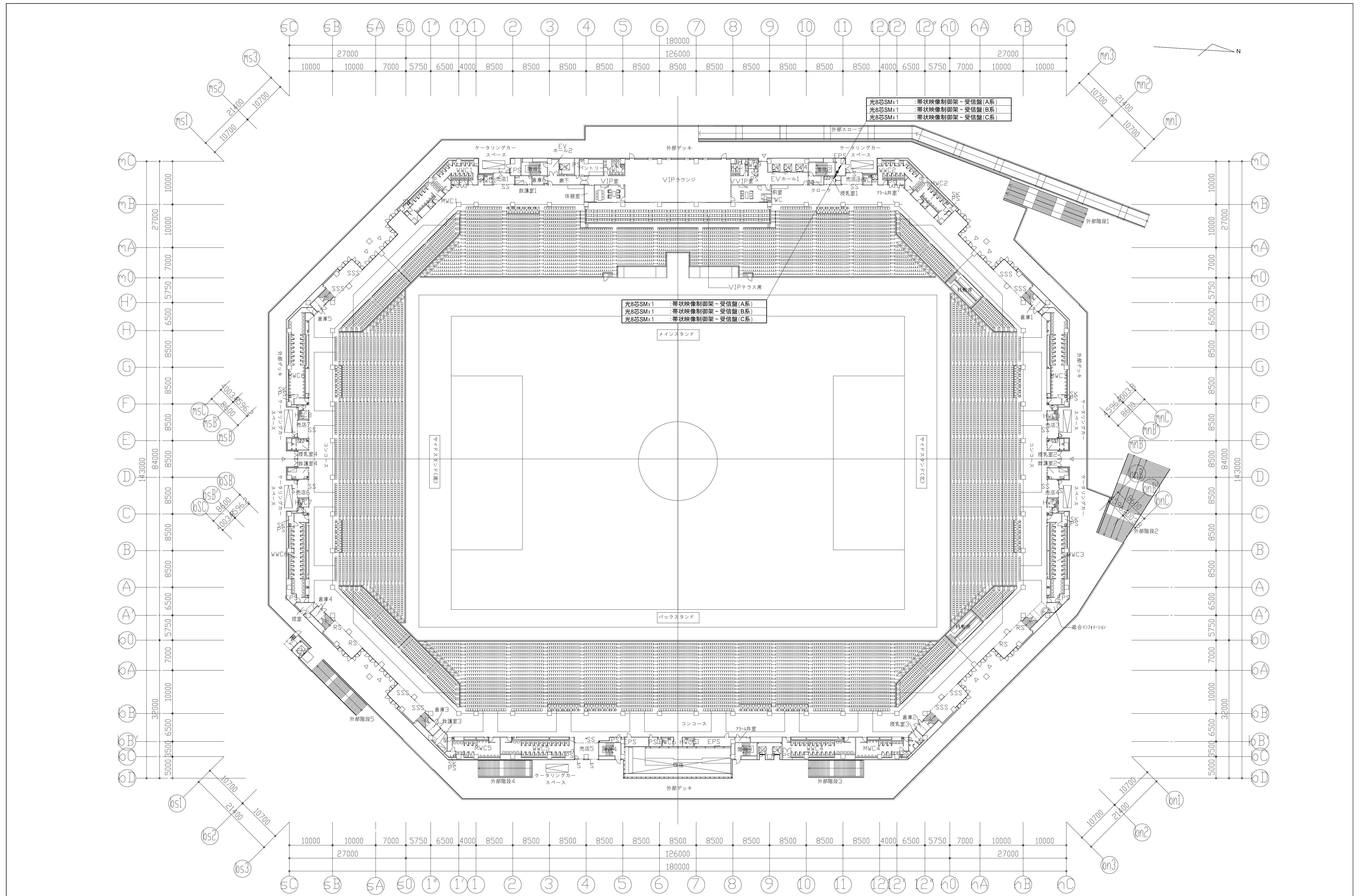
注記
1. 図面に記載なき場合も防火区画、界壁区画を貫通する部分は防火区画処理 (国土交通大臣認定) を施すこと。

株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No. 111895 清野 真一	一級建築士 No. 205996 構造設計一級建築士 No. 6286 阿蘇品 尚士	一級建築士 No. 239170 設備設計一級建築士 No. 1039 永田 久子
--	---------------------------	--	---

京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課	課長	担当課長	副課長	担当	工事名	京都スタジアム新築工事 (带状映像設備工事)	図番	RB014
設計番号	設計年度	平成29年12月			図名	带状映像設備 1階平面図		

設計番号: 2016391	設計年度: 29	平成29年12月
---------------	----------	----------

課長	担当課長	副課長	担当	工事名	京都スタジアム新築工事 (带状映像設備工事)	図番	RB014
				図名	带状映像設備 1階平面図		
				縮尺	1/400		



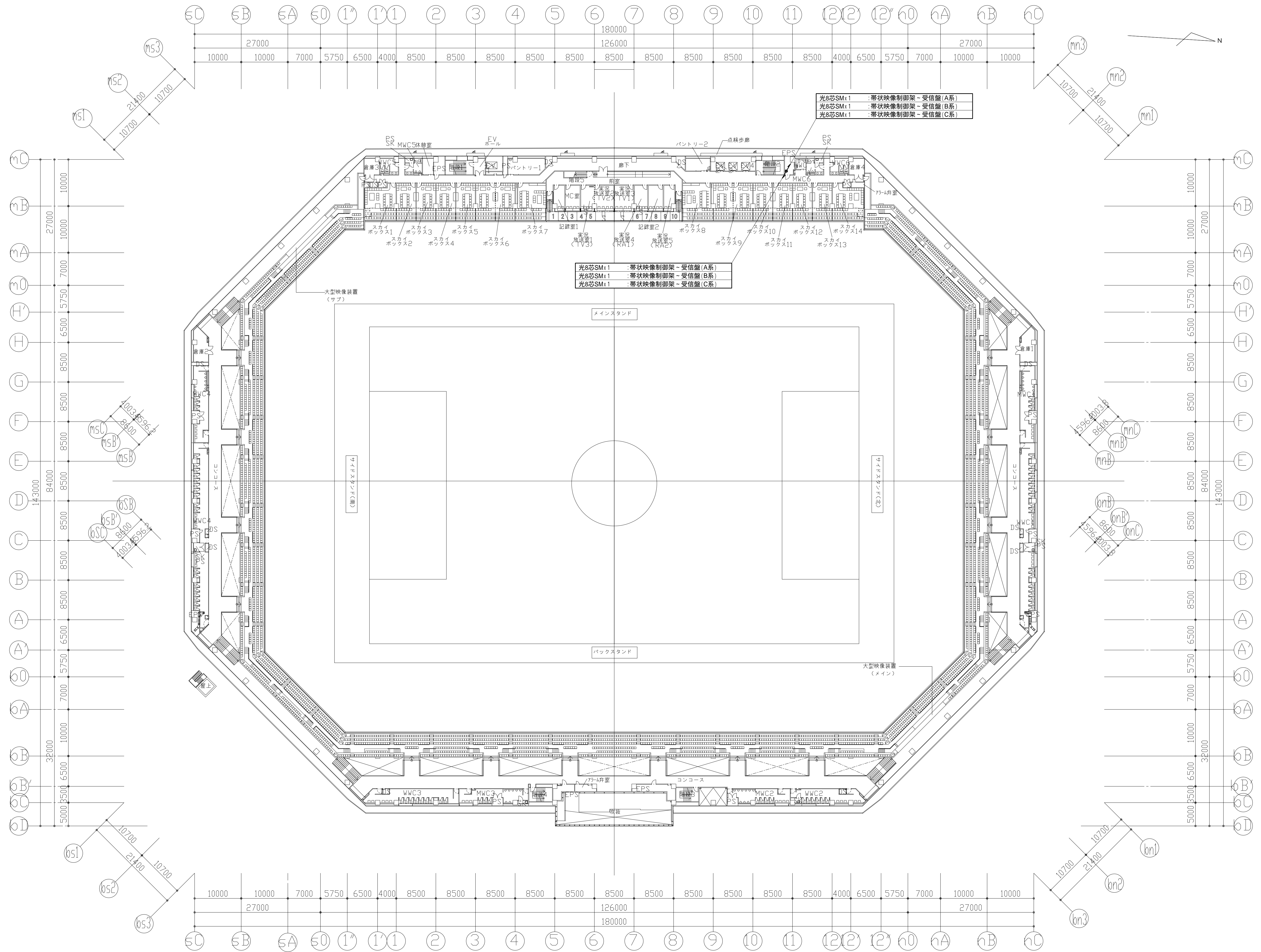
株式会社東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

一級建築士 No. 111895 清野 真一
一級建築士 No. 205996 構造設計一級建築士 No. 6286 阿蘇品 尚士
一級建築士 No. 239170 設備設計一級建築士 No. 1039 永田 久子

京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課
設計番号 設計年度
設計番号: 2016391 29 平成29年12月

課長	担当課長	副課長	担当

京都スタジアム新築工事(帯状映像設備工事)
帯状映像設備 2階平面図
S= 1/400
R015
826枚の内
A1 841 x 594

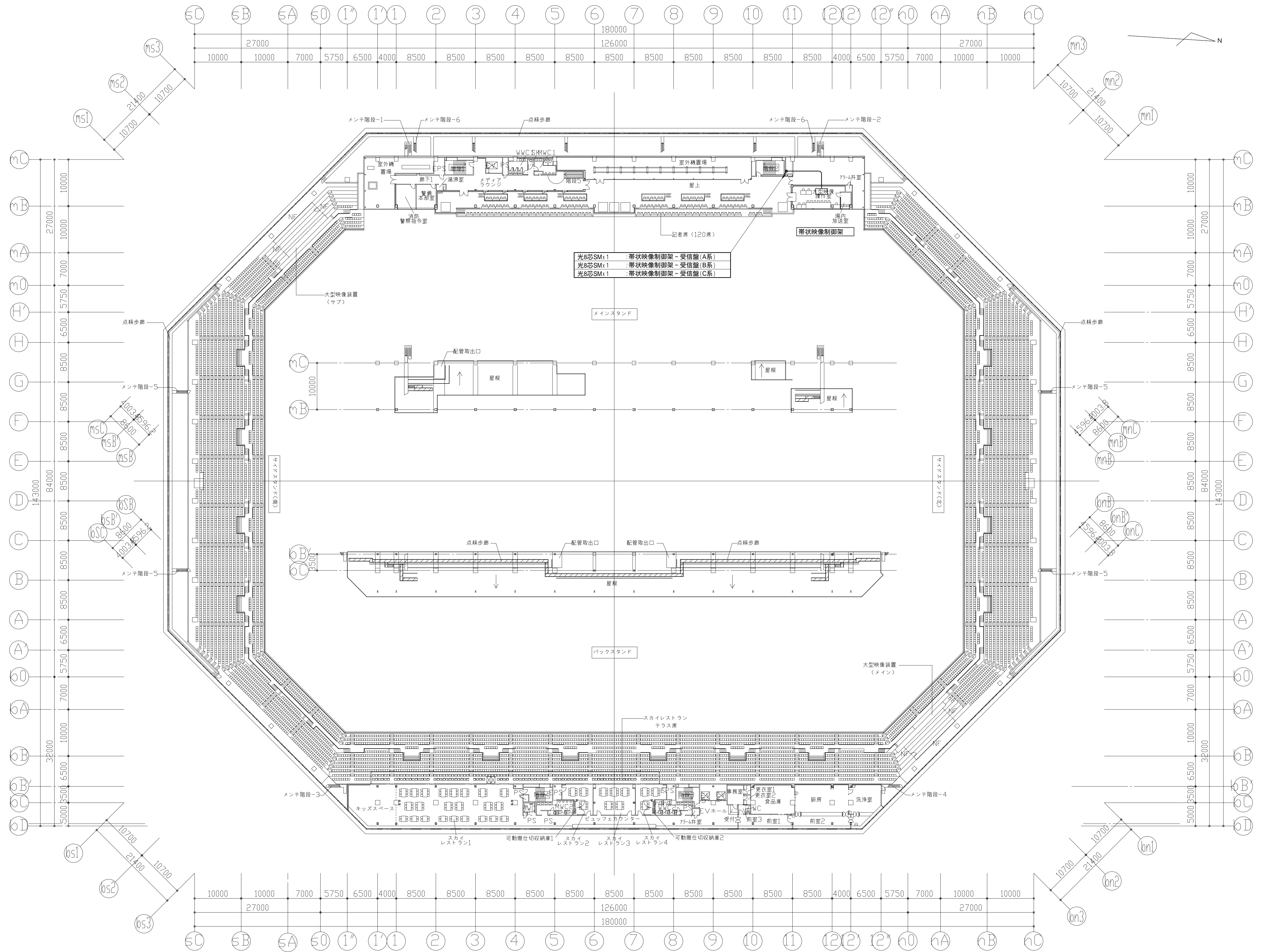


株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.111895 清野 真一	一級建築士 No.205996 構造設計一級建築士 No.6286 阿蘇品 尚士	一級建築士 No.239170 設備設計一級建築士 No.1039 永田 久子
--	--------------------------	--	---

京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課		
設計番号	設計年度	平成29年12月
設計番号: 2016391	29	

課長	担当課長	副課長	担当

工事名	京都スタジアム新築工事(帯状映像設備工事)	図番	RB016
図名	帯状映像設備 3階平面図	S= 1/400	826枚の内 A1 841 x 594



光8芯SMx1 带状映像制御架-受信盤(A系)
 光8芯SMx1 带状映像制御架-受信盤(B系)
 光8芯SMx1 带状映像制御架-受信盤(C系)

株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.111895 清野 真一	一級建築士 No.205996 構造設計一級建築士 No.6286 阿蘇品 尚士	一級建築士 No.239170 設備設計一級建築士 No.1039 永田 久子
---	--------------------------	--	---

京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課 設計番号: 2016391		
設計番号 -	設計年度 29	平成29年12月

課長	担当課長	副課長	担当

工事名 京都スタジアム新築工事(带状映像設備工事)	図名 带状映像設備 4階平面図
------------------------------	--------------------

図番
RB017
S= 1/400
826枚の内
A1 841 x 594